SoftBank

SoftBank 940SC

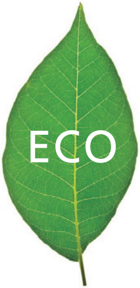
Starter Guide 使い方ガイド

Includes An English First Step Guide

このたびは、SoftBank 940SCをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 940SCをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（➔P.144）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 940SC は、3G方式とGSM方式に対応しております。



ソフトバンクは、はじめています。
続けていきます。環境への取り組み。

請求書 ⇒ 電子化

紙の請求書に代わって、「オンライン料金案内」を導入。
紙資源削減を実現します。

申込書 ⇒ 電子化（一部）

従来の申込書による受付をやめ、オンライン受付を開始。
紙資源をなるべく使わない取り組みをはじめています。

個別包装箱 ⇒ 小型化

携帯電話販売時の個別包装箱の小型化を推進し、
省資源に貢献します。

取扱説明書 ⇒ 薄型化

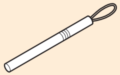
従来の取扱説明書を1/3サイズにリニューアル。
詳しい説明はWebでご案内することで、無駄な紙を使いません。

目次

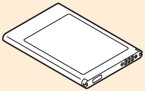
そろっていますか?

付属品を確認しましょう

①ストラップタッチペン



②電池パック[SCBAS1]



取扱説明書をダウンロードしましょう

ソフトバンクモバイルホームページから、このケータイの詳しい使い方をまとめた取扱説明書(PDFファイル)がダウンロードできます。本書で説明していない機能やサービスも掲載していますので、ぜひご活用ください。

http://www.softbank.jp/mb/r/support/940sc/

- 940SCの充電には、ソフトバンクが指定した充電器(オプション品)を使用してください。
- メモリカードをご使用になる場合は、市販のmicroSD™メモリカードを購入してください。
- Samsung New PC Studioは、SAMSUNGホームページ(http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/940download.html)からダウンロードできます。

安全のために

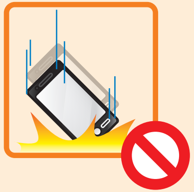
分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。







本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。





ここがスゴイ!

本機では、電話・メール以外にも日々を楽しくさせる機能が充実しています。
ケータイを楽しく使いこなしましょう。

おサイフケータイ®

小銭でいっぱいだったおサイフもスッキリ♪

ショッピングも電車や飛行機の切符も、お支払いはケータイをかざすだけ（➲P.80）。

S!GPSナビ

GPS機能で目的地も自分の位置もピンポイント!

今いる場所から目的地までの最適ルート検索から、周辺のグルメ情報までピンポイントでナビゲーション。現在地や行ったことのある場所をメールに添付できるので、友達にも簡単に連絡できます（➲P.81）。

ステレオスピーカー

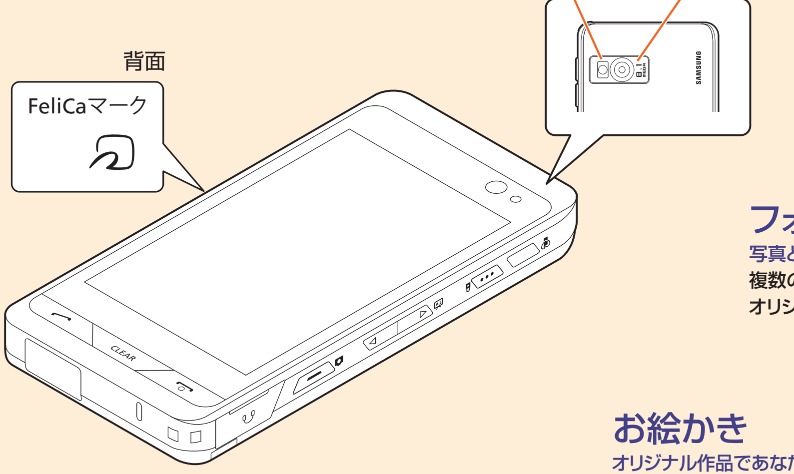
臨場感のある音で、音楽を楽しむ!

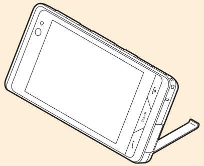
臨場感満点で好きな音楽が楽しめます。

3.5インチ大画面

大画面でテレビやインターネットを楽しむ!

本体の向きによって、
タテ/ヨコ表示が切り替えられます。





Built-in Stand

スタンドを立てるだけで一発起動!

テレビやフォトアルバムやミュージックプレイヤーなど、よく使う機能をあらかじめ設定しておけば、スタンドを立てるだけでその機能が起動します（➲P.19）。

8.1メガ本格カメラ

810万画素の本格的なデジカメ搭載!

本格的なのに操作は簡単、シーンに合わせて最適な写真が撮影できます。
笑顔にあわせて写真が撮れる「スマイル撮影」も搭載（➲P.58）。

フォトムービー、Flash®スライド

写真と音楽をコラボレーション♪

複数の静止画と音楽を組み合わせて、
オリジナルのフォトムービーが作れます（➲P.67、P.68）。

お絵かき

オリジナル作品であなたの個性が光る!

静止画像の上に文字・線・図形・スタンプなどでお絵かき。
動きを付けてFlash®で保存できます。オリジナルの絵文字も作れるので、いつものメールが個性的に変身♪
あなたのアイデア次第で楽しい作品が作れます（➲P.64）。



本書の
見かた

操作説明の記載方法やボタンの表記など、このマニュアルの見かたについて説明します。
記載している画面は、実際の画面と異なる場合があります。また、本書のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

操作説明の省略のしかた

≪メニュー≫▶「設定」▶「ディスプレイ設定」▶ 壁紙を選択

- ユーザーの操作を示します（壁紙を選択）
- 目的の項目をタップする操作を繰り返すことを示します（▶「設定」▶「ディスプレイ設定」）
- 画面上のマークや文言、ツールバーやメニューの項目を示します（≪メニュー≫）

本体ボタンの表記

前面		開始ボタン
		電源/終了ボタン
	CLEAR	クリア/バックボタン
側面		ロックボタン
		マナーボタン
		サイド(上)ボタン
		サイド(下)ボタン
		カメラボタン

操作説明の記載方法

見出しと概要が書いてあります

この番号順に操作します

ケータイの画面です

操作の内容です

参照先です


電話を
かける
音声電話もTVコールもカンタンにかけられます。
電話番号入力
1
≪電話≫をホールド
もしくは
待受画面▶≪電話≫▶「ダイヤル」
電話帳や通話履歴からもかけられます。
◀電話帳・通話履歴からかける（➲P.25）
2
市外局番から電話番号を入力▶「発信」
≪TVコール≫、または
を1秒以上押すと
TVコールとなります。
3
コールが始まり、
相手を呼び出します
電話を切るには
≪キャンセル≫または
を押す。
■よくかける相手に電話をカンタンにかけるには
「お気に入り」に登録すると、待受画面で上から下にスワイプ▶かける相手を選択▶ を押すことで、カンタンに電話をかけることができます。
■自分の電話番号を相手のケータイに表示させないようにするには
電話番号をダイヤル▶≪その他≫▶「番号非通知」
■お気に入りに登録するには
待受画面で上から下にスワイプ▶≪追加≫▶電話帳を検索し、選択（➲P.29）▶登録したい電話番号を選択
■通話中に相手との通話を保留にするには
「保留」
あらかじめ割込通話サービス（➲P.31）またはグループ通話サービス（➲P.31）のお申し込みが必要です。
24

メインメニュースタイルを「スタンダード」に設定した状態の手順や画面を主に記載しています

別の操作方法を示します

タッチペンで画面にタッチする操作を示します

補足や注記などを記載します。

操作手順を省略して記載しています

使う前に覚えておこう

マナーを
守ろう!

携帯電話はマナーを守って快適に使いましょう。

気持ちよく使いたいから、マナーを守りましょう



電車の中では、周りの方にご迷惑にならないよう、ご注意ください。新幹線の中では、デッキなど迷惑にならない場所まで移動して使用してください。



レストランなどの静かな場所では、声の大きさに注意しましょう。マナーモードをご利用ください。

多くの人の迷惑になることがあります



混雑した場所では、電源を切るように心がけてください。





映画館、劇場、美術館などでの鑑賞中や図書館などでは電源をお切りください。

安全のために使用が禁止されています





運転中は、携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因になります。運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となる場合があります。



病院、研究所など携帯電話の使用が禁止されている場所では、電源をお切りください。医療機器などに影響をおよぼす場合があります。



本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



乗り物の優先席近くでは電源をお切りください。ペースメーカなど生命にかかわる機器に影響をおよぼすことがあります。



ゴルフ場など野外で雷鳴が聞こえたときは、落雷の恐れがありますので、使用しないでください。

セキュリティ対策は

万全に!

迷惑メールが届いたり、他人に操作されたりしないためにも、
ケータイを使う場合、トラブルを未然に防ぐための対処も必要です。

こんなメール・電話にご用心

迷惑メールの対策には

ソフトバンクは、悪質な迷惑メールをブロックする機能を用意しています。迷惑メールブロック機能の設定には、「個別設定」と「かんたん設定」があります。トラブルを防ぐため、これらの設定をおすすめします。

個別設定	各迷惑メールフィルタを個別に設定します。なりすましメール／ともだちメール安心設定[*1]／未承諾広告メール拒否設定／URLリンクメール拒否設定／受信許可／拒否設定／海外からの拒否設定の設定ができます。
かんたん設定	規制レベルを指定し、各迷惑メールフィルタを一括で設定できます。規制レベル[*2]には「推奨ブロック設定（標準）」「ケータイ／PHS設定（中）」「きっずオススメ設定（強）」があります。

*1: 「ともだちメール安心設定」には「S!電話帳バックアップ」への加入が必要です。

*2: 各設定の詳細については、ソフトバンクモバイルのホームページ（http://www.softbank.jp）をご確認ください。

設定手順

≪Yahoo!≫▶「設定・申込」▶「各種変更手続き」
▶「メール設定（アドレス・迷惑メール等）」
▶交換機用暗証番号を入力▶「OK」
▶「迷惑メールブロック設定」

以降は画面のアナウンスに従って、迷惑メールのブロック設定を行ってください。

手順は将来、予告なしに変更することがあります。

それでも届く迷惑メールは･･･

迷惑メール申告窓口
stop@meiwaku.softbankmobile.co.jp

暗証番号で身を守る

暗証番号には、以下の5種類があります。

操作用暗証番号

操作時に使用する暗証番号で、お買い上げ時は「9999」に設定されています。
番号は、ご自分で変更することができます。

変更手順

≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」
▶「暗証番号変更」▶暗証番号を入力
▶新規暗証番号を入力
▶新規暗証番号を再入力

操作用暗証番号を使用した場合、入力した暗証番号は「****」で表示されます。

交換機用暗証番号

本機ご契約時に決めた4桁の数字です。
ご契約内容の変更や一般電話から本機を操作するときなどに必要です。

発着信規制用暗証番号

交換機用暗証番号と同じです。
入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。
続けて間違えた場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となります。

PINコード/PIN2コード

USIMカード用の4～8桁の数字です。
PINコードを有効にした場合は、電源を入れたときに必要です。
PIN2コードは、通話料金上限設定などを変更するときに必要です。
入力を3回続けて間違えると、PINロック状態になります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（➲P.144）までご連絡ください。

USIMパスワード

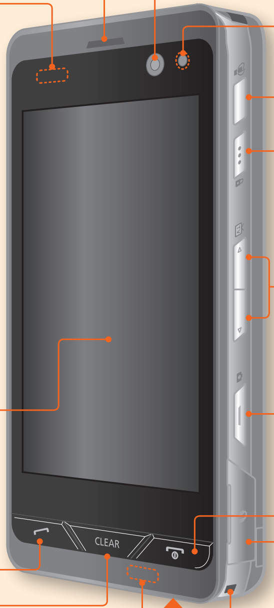
USIMパスワードを有効にした場合は、他のUSIMカードを使用するときに必要です。

ご注意ください!

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（➲P.144）までご連絡ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- PINロック解除コードを10回続けて間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先（➲P.144）までご連絡ください。

ボタン・本体各部のなまえ

表



レシーバー（受話口）

光センサー
周りの明るさを感知したり、
通話中耳に近づけたのを
感知するセンサーです。

光センサー部分を手で覆ったりすると、画面が暗くなることがあります。
また、周囲の明るさによっては、画面が明るくなったり暗くなったりする、ちらつき現象が起こることがあります。
光センサー部分にはシールなどを貼らないでください。
保護フィルムなどを使用する場合は、光センサー部分に異物がないように注意してください。
異物があると、誤動作する恐れがあります。

ディスプレイ
3.5インチ超の大画面。
テレビやインターネットを
ストレスなく楽しめます。

開始ボタン（）

クリア／バックボタン（CLEAR）

ステレオスピーカー

マイク（送話口）

内側カメラ（サブカメラ）
自分を撮影するとき、TVコール
利用時、顔認証時に使います。

着信ライト

マナーボタン（）
マナーモードの設定／
解除ができます。

ロックボタン（）
誤動作防止ロック／
解除ができます。

サイドボタン（／）
音量をカンタン調節。
長押しでTVが起動
します。

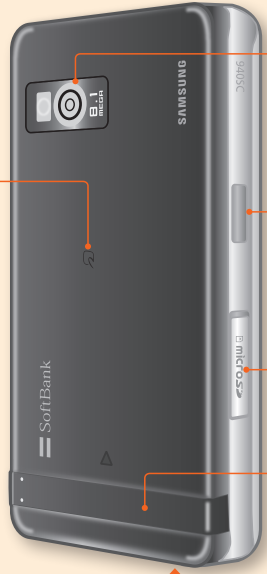
カメラボタン（）
810万画素の本格
カメラが起動します。
起動後は、シャッター
になります。

電源／終了ボタン（）

イヤホンマイク端子
イヤホンを使うときは、
ここに接続します。

ストラップホール

裏



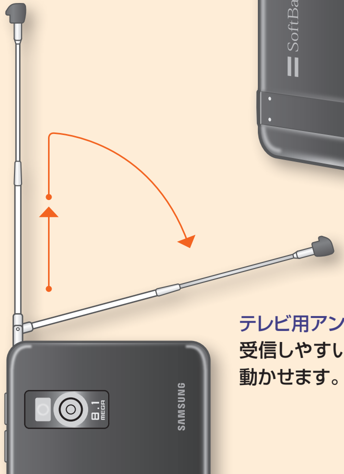
外側カメラ（アウトカメラ）
810万画素&
デジタルズームカメラは、
ここから撮影!

FeliCaマーク
おサイフケータイ®を
利用するときには、
この部分をリーダー／
ライターにかざします。

赤外線ポート
アドレス交換はもちろん、
画像やデータのやりとり
も赤外線でラクラク通信

microSD™メモリカードスロット
メモリカードに写真や
データを保存できます。

スタンド
待ち受け画面で
スタンドを立てると、
あらかじめ設定した機能が
起動します（➲P.19）。



テレビ用アンテナ
受信しやすい方向に
動かせます。

端子キャップ&外部接続端子
充電するときや、
USBケーブルを使うとき、
ここに接続します。

さあ、電源を入れてみよう!

あらかじめ充電をしておいてから、電源を入れてみましょう。
毎日使うケータイだから、充電状態に注意しましょう。

電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。
充電方法については、電池パック(➲P.99)を参照してください。

電源の入れかた／切りかた

画面が表示されるまで[電源キー]を押し続けます。



ディスプレイ表示が変わります。



待受画面

電源を切るときは画面が消えるまで[電源キー]を押し続けます。

ネットワーク自動調整

お買い上げの直後には、ネットワーク自動調整を行ってください。
次の手順で、自動的に設定できます。

- 「S!電話帳バックアップ」に契約していると、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定がONになります(➲P.32)。

1 ≪メニュー≫▶「はい」



2 自動調整が終了したら「OK」



ネットワーク自動調整は、圏外の状態では行えません。
通信可能な状態で行ってください。

画面の見かたと操作の基本
アイコン・マークの意味

メインメニューについて
メインメニューのスタイルは、≪メニュー≫▶「設定」▶「ディスプレイ設定」▶「メインメニュースタイル」で変更できます。

パッケージ

タップすると、待受画面を切り替えられます。
A～Dのそれぞれにウィジェットを配置できます。



待受画面



メインメニュー



ウィジェットバー

タップすると、ウィジェットバーが表示されます。
登録した機能をショートカット操作で呼び出すことができます。

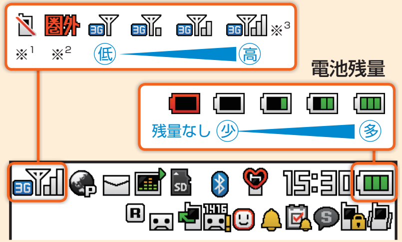
電話をかける　メールを送受信　Yahoo!ケータイ

ツールバー

画面下部にある「電話」「メール」「メニュー」などのメニューのことです。タップすると、それぞれの機能が起動します。

各種アイコン

受信レベル



- 3G網パケット待機中
- 3G網パケット送受信中
- GSM網パケット待機中
- GSM網パケット送受信中
- SSL接続中
- パケット通信不可状態
- 音声電話通話中
- TVコール通話中
- わたしの状況オンライン

- 新着メールあり
- メール送信中
- メール受信中
- 配信確認あり
- メール空き容量なし
- コンテンツ・キー受信時

- ミュージック再生中
- ミュージック一時停止中
- テレビ録画中
- テレビ予約中
- S!アプリ中
- S!アプリ一時停止中
- S!アプリ起動要求中

- メモリカード取り付け中
- メモリカード読み書き中
- ソフトウェア更新表示
- PCサイトブラウザ接続中
- 未読のS!速報ニュースあり
- 未読のS!情報チャンネルあり
- 誤動作防止設定中
- RSS対応ページ表示中

- Bluetooth®通信可能
- Bluetooth®通信中
- Bluetooth®でインターネット通信中
- Bluetooth®でヘッドセットに接続中
- USB通信可能
- USB通信中
- 赤外線通信接続中
- 赤外線通信送受信中
- データ同期中
- GPS起動中
- ICカードロック中
- ICカード通信中

ソフトキーボード



- 入力できる最大文字数。
- 入力した文字数。
- 入力方法
  - キー入力
  - 文字種
  - 手書き入力
- 本文欄
- 連続予測候補
- 機能キー
- キーボード
- ツールバー

- マナーモード中
- 運転中モード中
- 会議モード中
- アウトドアモード中
- おやすみタイマー起動中

- 着信音ON&バイブON
- 着信音ON&バイブOFF
- バイブON&着信音OFF
- 着信音OFF&バイブOFF

- ローミング中
- 簡易留守録設定中
- 簡易留守録メッセージあり
- 留守番電話設定中
- 留守番電話メッセージあり
- 留守番/転送電話「呼出なし」設定中

- S!ともだち状況登録要求通知あり
- 未読のS!ともだち状況通知あり
- アラーム設定中
- スケジュールあり
- アラーム設定したスケジュールあり
- 予定リストあり
- アラーム設定した予定リストあり
- シークレットモード設定表示中
- パスワードロック中

※1：オフラインモード
※2：英語／韓国語表示の場合は、OUTと表示されます。
※3：3Gの場合の表示。GSMの場合は、3G が GSM に変わります。

画面の見かたと操作の基本

タッチパネルで簡単操作♪

本機は、ディスプレイに表示されている項目やアイコンをタッチペンで触れたりなぞったりすることで操作します。

タッチパネルの操作は、付属のタッチペンで行ってください。



タップ

ディスプレイに軽く触れ、すぐに離す操作です。



ホールド

ディスプレイに触れたままにする操作です。



スクロール

ディスプレイに軽く触れたまま、ディスプレイをなぞる操作です。



ドラッグ&ドロップ

アイコンなどに触れたままディスプレイ上を移動させ、目的の場所で離す操作です。



スワイプ

ディスプレイに軽く触れたまま、素早くはじく動作です。

待受画面でスワイプすると（3Dナビゲーション）

本のページをめくるように、表示やメニューが切り替わります。

- 下から上：お気に入りメニュー
- 上から下：電話帳のお気に入り
- 左右：パッケージの切り替え

画面に触れても何も表示されないときは

誤動作防止機能が設定されています。解除するには、[キー] を押します。

ウィジェット機能を利用しよう

ウィジェット機能を利用すると、登録した機能をショートカット操作で呼び出すことができます。
本機にあらかじめ登録されているウィジェットのほか、ウィジェットストアやYahoo!ケータイから購入したウィジェット（モバイルウィジェット）を利用することもできます。

ウィジェットを待受画面に配置する

■ウィジェットバーから

1



待受画面▶ウィジェットバーのタブをタップ▶配置するウィジェットをドラッグ&ドロップ

■ウィジェットの一覧から

1



待受画面▶《メニュー》▶「ウィジェット」▶「ウィジェット一覧」

2



《待受画面にはる》
※：プリセットのウィジェットを配置する場合は、「固定データ」▶《待受画面にはる》

3



配置するウィジェットを選択▶「OK」

ウィジェットメニュー

ウィジェットストアへ簡単にアクセスしたり、配置したウィジェットを更新したりできます。

表示するには、
ウィジェットバーのタブをタップ▶



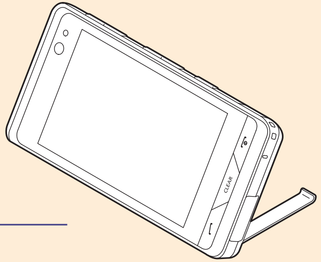
- ウィジェットストアへ
- ウィジェットの一覧
- ウィジェットの表示を更新
- Yahoo!ケータイへ
- ウィジェットの自動更新設定、海外利用時の設定、Cookieの設定など

スタンド機能を利用しよう

スタンドを立てるだけで、あらかじめ設定しておいた機能を起動できるスタンド機能。
よく使う機能を登録しておけば、いつでも簡単に使えます。

登録できる機能

・フォトムービー	・TV視聴
・ミュージックプレイヤー	・TVプレイヤー
・ムービープレイヤー	・Yahoo!ケータイ
・サブカメラ	・PCサイトブラウザ



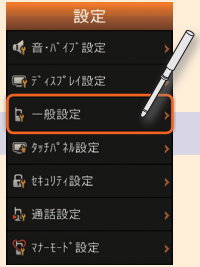
スタンド機能を設定する

1



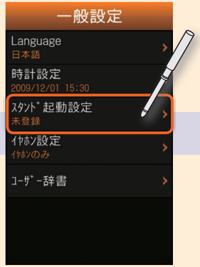
待受画面▶《メニュー》▶「設定」

2



「一般設定」

3



「スタンド起動設定」

4



スタンドを立てたときに起動する機能を選択

めざせ! 文字入力達人

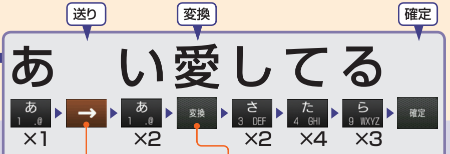
1



文字入力画面にする
例:メール(➲P.35)

2





おなじボタン内の文字を次にも入力するときは、1回送ります。

「あい」を「愛」に変換します。希望の文字を探して確定します。

文字を入力する
例:「愛してる」と入力してみましょう。

3



入力完了です。

アルファベットや数字、絵文字を入力するには

「文字種(文字入力モード)変更」



指定されている入力文字種。



入力できる最大文字数

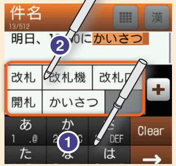
入力した文字数

濁音(ば、ぱなど)を入力するには



を押すと、濁音、半濁音が付きます。

予測入力を使う



文字を入力すると、自動的に候補の言葉が表示されます。

操作を取り消すには

Clear

ソフトキーボードを閉じるには

≪編集≫▶「キーパッド非表示」

手書き入力に切り替えるには

▶「手書き入力」を選択

キー/ボタンに割り当てられている文字

	漢字(ひらがな)[全角]	カタカナ[全角/半角]	英字[全角/半角]	数字[全角/半角]
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ1	アイウエオ ァィゥェォ1	.@ー_/:~1	1
2	かきくけこ2	カキクケコ2	ABCabc2	2
3	さしすせそ3	サシスセソ3	DEFdef3	3
4	たちつてとっ4	タチツテトッ4	GHIghi4	4
5	なにぬねの5	ナニヌネノ5	JKLjkl5	5
6	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	MNOmno6	6
7	まみむめも7	マミムメモ7	PQRSpqrs7	7
8	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8	TUVtuv8	8
9	らりるれろ9	ラリルレロ9	WXYZwxyz9	9
0	わをんー □(スペース)0	ワヲンー □(スペース)0	□(スペース)0	0
絵/記※	゛゜絵文字/記号/顔文字		絵文字/記号/顔文字	
	、。?!		,.?!	#

※ 大文字、小文字の区別のある文字を入力したときに「絵/記」をタップすると、タップするたびに大文字と小文字を切り替えられます。

文字入力モードの種類

漢かな	漢字(ひらがな)	ハングル	ハングル	12	全角数字	12	半角数字
カナ	全角カタカナ	ｶﾅ	半角カタカナ	!@#	全角記号(リスト)	!@#	半角記号(リスト)
Ab	全角英字	Ab	半角英字	絵文字	絵文字(リスト)	顔文字	顔文字(リスト)

- 入力画面によっては、利用できないモードがあります。

好きなメールアドレスにしよう!

Eメールアドレスを変更したい!

Eメールアドレスを、半角英数字や「_」(アンダーバー)などの特殊記号を交えて長めに設定をすると、迷惑メールが届きにくくなります。

本機から変更する

Yahoo!ケータイを使って、本機からEメールアドレスを変更できます。

1

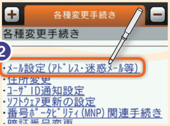




≪Yahoo!≫
▶「設定・申込」

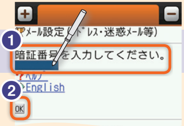
2

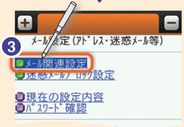




「各種変更手続き」
▶「メール設定(アドレス・迷惑メール等)」

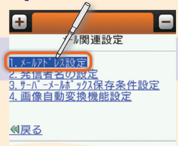
3





交換機用暗証番号(➲P.11)を入力
▶「OK」
▶「メール関連設定」

4



「1.メールアドレス設定」



以降は画面のアナウンスに従って、アドレスを変更してください。

パソコンから変更する

インターネットに接続したパソコンを使って、本機のEメールアドレスを変更できます。

1 ソフトバンクモバイルのホームページ▶「My SoftBank」

以降は画面のアナウンスに従ってアドレスを変更してください。

電話

電話を かける

音声電話もTVコールもカンタンにかけられます。

電話番号入力

1



《電話》をホールド

もしくは



待受画面▶《電話》▶「ダイヤル」

電話帳や通話履歴からもかけられます。

◀電話帳・通話履歴からかける（➲P.25）

2



市外局番から電話番号を入力▶「発信」、または《TVコール》、または ◯ を1秒以上押すとTVコールになります。

3



コールが始まり、相手を呼び出します。

電話を切るには

《キャンセル》または ◯ を押す。

■よくかける相手に電話をカンタンにかけるには

「お気に入り」に登録すると、待受画面で上から下にスワイプ▶かける相手を選択▶ ◯ を押すことで、カンタンに電話をかけることができます。

■自分の電話番号を相手のケータイに表示させないようにするには

電話番号をダイヤル▶《その他》▶「番号非通知」

■お気に入りに登録するには

待受画面で上から下にスワイプ▶《追加》▶電話帳を検索し、選択（➲P.29）▶登録したい電話番号を選択

■通話中に相手との通話を保留にするには

「保留」

あらかじめ割込通話サービス（➲P.31）またはグループ通話サービス（➲P.31）のお申し込みが必要です。

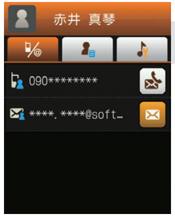
電話帳から

◀電話帳の詳細（➲P.29）

待受画面▶《電話》▶「電話帳」



◯ を押してもかけられます。



かける相手を選択▶ ◯ を押します。

もしくは



◯ を押して、メニューから選択

通話履歴から

待受画面▶《電話》▶「通話履歴」

もしくは 待受画面▶ ◯



◯ を押してもかけられます。



かける相手を選択▶ ◯ を押します。

もしくは



◯ を押して、メニューから選択

■通話中の操作

●相手の声を録音する
「音声録音」▶《保存》

●こちらの声を相手に聞こえないようにする
「ミュート」

●小さい声でも相手に大きな音声で伝えたい
「ささやき」

●相手の声の音量を調節する
サイドボタン（▲／▼）

●スピーカーホンに切り替える
「スピーカー」

●ヘッドセットに切り替える
「ヘッドセット」

■海外でのご利用

本機は世界対応ケータイです。海外でも利用できます。詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）を参照してください。海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

■日本からの国際電話発信

市外局番からダイヤル▶《国際発信》▶国番号選択▶「発信」

電話を受ける

で電話を受けられます。
出られなくても簡易留守録で安心です。

1

着信が来たら…

を押して通話します。



音声電話
着信画面



TVコール
着信画面

2

転送する



簡易留守録で応答する



着信を拒否する



応答を保留にする



電話を受けられなかったときのために

<簡易留守録>
録音メッセージを再生する

1



待受画面▶《メニュー》
▶「電話機能」
▶「簡易留守録再生」

2



再生する留守録を選択
▶メッセージが再生されます。

<不在着信>

待受画面に不在着信の通知メッセージが表示されます。



かけ直すには
「不在着信通知」をタップして、着信履歴を利用します。

◀通話履歴からかける（➲P.25）

留守番電話を聞くには
「留守電メッセージ」をタップして、着信履歴の をタップします。

◀通知が表示されていないときは、留守番電話の伝言再生（➲P.30）

■簡易留守録の設定/解除

待受画面▶《メニュー》
▶「設定」▶「通話設定」
▶「簡易留守録」
▶「On/Off」の「On」/「Off」

■イヤホンマイクでの着信

着信中にイヤホンマイクのスイッチを長押しします。

■イヤホンマイク通話の設定

待受画面▶《メニュー》▶「設定」
▶「通話設定」▶「イヤホン通話」
▶「On/Off」の「On」※/「Off」
※:あらかじめ電話番号を登録しておく必要があります。

■TVコール通話中の操作

画面上のアイコンで以下の操作が可能です。

- :アウトカメラとサブカメラの切替
- :自画像の送信停止 / :自画像の送信再開
- :画像拡大／縮小
- :画像の明るさ調整
- :画像のエフェクト

電話帳

お友だちを電話帳に登録しておきましょう。
電話帳からカンタンに電話／メールができます。

電話帳に登録する

1



待受画面
▶《電話》▶「電話帳」
▶《新規登録》

2



各項目を入力
▶入力完了後に《保存》



■名前
姓を入力▶名を入力▶ヨミガナを確認／修正▶《OK》



■電話番号とメールアドレス
・電話番号を入力
▶「タイプ」▶タイプを選択
▶《OK》
・メールアドレスを入力
▶「タイプ」▶タイプを選択
▶《OK》



■グループや住所など
グループを指定、
住所、勤務先などを入力
▶《OK》



■シークレットモードや
着信音など
シークレットモードOn/Off、
着信音、バイブの種類などを
選択

電話帳から探す

1



（➲P.28 操作1で）
▶検索方法を選択
（例：あかさたな検索）
▶かけたい相手を選択

もしくは グループ検索



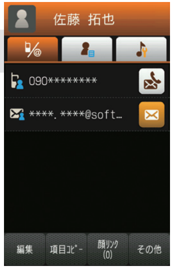
「グループ」
▶グループを選択
▶かけたい相手を選択

もしくは ヨミガナ検索



「ヨミガナ」▶
▶ヨミガナを入力
▶かけたい相手を選択

2



電話帳詳細画面
この画面から、電話をかけたり、メールを作成したり、電話帳の情報を修正・削除できます。

■電話帳を秘密（シークレットデータ）にする
電話帳登録画面▶ ▶「シークレットモード」を「On」

シークレットデータは、「シークレット一時解除」を選択するか、シークレットモードを「表示する」に設定したときに表示されます。

■シークレットを一時的に解除する
待受画面▶《電話》▶「電話帳」▶《その他》
▶「シークレット一時解除」▶操作用暗証番号を入力
▶《OK》

■着信動作を設定する
電話帳登録画面▶ ▶「着信音：音声通話」～「バイブ：S!ともだち状況」▶着信音／再生時間／振動パターンを選択

■最初に表示される検索方法を変える
待受画面▶《メニュー》▶「電話機能」▶「設定」▶「検索方法」▶以下のいずれかを選択

あかさたな：よみがなの行を選択して、電話帳を表示
グループ：グループを選択して、グループ内の電話帳を表示
ヨミガナ：すべての電話帳を五十音順に表示

オプションサービス

留守番電話や転送電話などのサービスをご利用できます。

留守番電話サービス

圏外時や電話に出られないとき、留守番電話サービスセンターで伝言をお預かりします。着信お知らせ機能を利用すると、電源を切っているときや圏外時の着信も記憶できます。

留守番電話サービス開始

1



待受画面
▶《メニュー》▶「設定」
▶「通話設定」
▶「通話サービス」

2



「留守番・転送電話」

3



「留守番On」

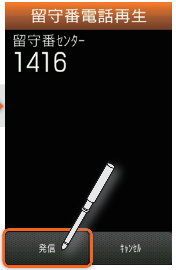
4



呼び出し時間を選択

「留守番電話再生」

留守番電話の伝言再生



《発信》

留守番電話サービスセンターに接続後、ダイヤル操作するには《ダイヤル》をタップしてダイヤル画面を表示します。

転送電話サービス

圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。

転送電話サービス開始

1



(➔P.30 操作3で)
▶「転送On」

2



「音声/TVコール」/
「音声通話」/
「TVコール」

3



呼び出し時間を選択

4



「前回転送先番号」/
「電話帳」/「番号入力」
▶転送先を設定

その他のオプションサービスについて

■ **割込通話サービス**※

通話中にかかってきた電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。

《メニュー》▶「設定」▶「通話設定」▶「通話サービス」▶「割込通話」▶「On」

■ **グループ通話サービス**※

複数の相手と同時に通話できます。

通話中に《ダイヤル》▶電話番号を入力▶[発信キー]/「発信」▶つながったら通話

※ご利用には別途お申込が必要です。

■ **発着信規制サービス**

電話発着信を状況に合わせて制限できます。

《メニュー》▶「設定」▶「通話設定」▶「通話サービス」▶「発着信規制」▶「発信規制」/「着信規制」▶規制の種類を選択▶「On」▶規制暗証番号を入力▶《OK》

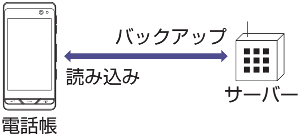
■ **発信者番号通知サービス**

お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。

《メニュー》▶「設定」▶「通話設定」▶「発信者番号通知」▶「通知する」/「通知しない」

S!電話帳バックアップについて

●S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です（有料）。



携帯電話の電話帳をソフトバンクのサーバーにバックアップします。「携帯電話を紛失した」「携帯電話が水没した」など、ご自宅にバックアップがなくても、電話帳を復元できます。
機種変更をしても、他のS!電話帳バックアップ対応機で電話帳を引き継ぐことができます。

S!電話帳バックアップのご利用に関する注意	
	● ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定が「On」になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。 バックアップにはパケット通信料がかかります。 ● お客様ご自身で自動保存設定を「Off」に設定した場合も、再度ネットワーク自動調整を実行すると自動的に「On」に変更されますので、ご注意ください。 ● サービス解約後は、自動保存設定が「Off」になっていることをご確認ください。

電話帳を更新する

1



待受画面▶≪メニュー≫
▶「電話機能」
▶「S!電話帳バックアップ」

2



「開始」
▶初期設定では、「通常」の保存モードで更新。
更新後、更新内容表示。
▶「OK」

保存モード
「通常」以外の保存モードで保存するには、操作2で「詳細」
▶「保存・読込み」
▶保存モードを選択

ヘルプ機能
≪ヘルプ≫をタップすると、メニューや保存モードの説明を確認できます。

自動保存を停止する

1



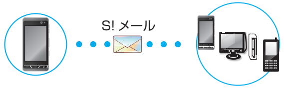
「電話帳を更新する」の操作2で「詳細」
▶「自動保存設定」
▶「On/Off設定」の「Off」

メール

本機で使えるメール

S!メール

携帯電話やパソコンなどメールを使える機器との間で、長い文字メッセージ、画像、サウンドなどを送受信できます。
※：S!メールのご利用には、別途お申込が必要です。



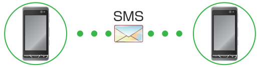
S!メール
●全角：最大15,000文字、半角：最大30,000文字まで送れる。*1
●画像、動画、サウンドファイルなどを添付できる。
●宛先にメールアドレスか電話番号*2を指定。
●件名を付けられる。
●デコレメール*3やフィーリングメール*4に対応。

*1: 添付ファイルのサイズにより、送れる最大文字数が変わります（メールサイズは最大1MB）。
*2: 宛先がソフトバンク携帯電話の場合
*3: デコレメール（➲P.36）では、メールの文字サイズや色、背景などを装飾できます。ただし、文字コードがUTF-8の場合は、デコレメールを利用できません。
*4: フィーリングメール（➲P.36）では、件名の先頭にフィーリングメール用絵文字を挿入できます。
フィーリングメールは対応機種のみ受信できます。

S!メール送信時の注意事項
本機は最大1MBまでのメールを送受信できます。お客様のご契約内容によっては、通信料が高額になる可能性があります。

SMS

ソフトバンク携帯電話との間で、電話番号を宛先として短い文字メッセージを送受信できます。



SMS
●最大70文字まで送れる。*5
●宛先に電話番号を指定。

*5: 文字コードを「英語」にすると、最大160文字まで送れます。待受画面▶≪メール≫▶「設定」▶「SMS設定」▶「文字コード」で変更できます。

ハングル使用時の注意事項

- 受信側の携帯電話がハングル表示に対応していない場合は、ハングルは表示できません。
- ハングルを入力したS!メールは、宛先にEメールアドレスを指定して送信しても、受信側でハングルを表示できません。宛先には、電話番号を指定してください。
- 次の場合は、文字コードが自動でUTF-8に変換されます。そのため、デコレメールを利用できません。ハングルを入力、ファイル名にハングルを含むデータを添付した場合／ハングルを含むSMSをS!メールに変換した場合／ハングルを含むメールを転送・引用返信した場合／ハングルを含むメモ帳を本文に挿入した場合
- 一度UTF-8に変更されたら、S!メール中のハングルを削除しても、文字コードはUTF-8のままです。
- デコレメール作成時、添付ファイル名にハングルが含まれている場合は、ファイル名からハングルが削除されて添付されます。また、ファイル名がハングルのみの場合は、ファイル名が自動で nonamexx（xxは数字）に変換されて添付されます。
- デコレメール作成時、「その他」▶「挿入」で件名、または本文に挿入する内容（メモ帳や電話帳など）にハングルが含まれている場合は、ハングルが削除されて挿入されます。ハングルのみの場合は何も挿入されません。

メールをおくる

メール送信時の注意事項
大容量のメールを送信する場合、お客様のご契約内容によっては、通信料が高額になる可能性があります。 メールの作成サイズを制限するには、S!メール作成画面で≪設定≫▶「送信オプション」▶「メール作成サイズ」を「300KB」に設定します。

1



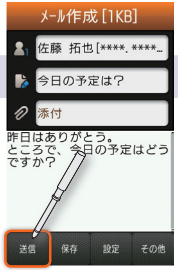
待受画面
▶≪メール≫
▶「新規作成」

2



メールを作成（➲P.36）
・宛先を入力
・件名を入力
・ファイルを添付
・本文を入力

3



内容を確認して、
≪送信≫

4



メールが送信されます。

SMSを送信するには



待受画面▶≪メール≫
▶「SMS新規作成」
▶宛先と本文を入力
▶≪送信≫

送信できない場合



メールは未送信ボックスに保存されます。

再送信するには

電波状態の良いときに再送信してください。

待受画面▶≪メール≫
▶「未送信ボックス」
▶≪再送信≫
▶再送信するメールを選択



宛先を入力する

電話帳を使う



宛先画面
▶「電話帳」
▶相手を選択
▶アドレス/電話番号を選択

メールグループに送る



宛先画面
▶「メールグループ」
▶メールグループを選択

電話番号に送る



宛先画面
▶「番号入力」
▶電話番号を入力
▶《完了》

送受信履歴を使う



宛先画面
▶「送受信履歴」
▶「送信履歴」/「受信履歴」▶相手を選択

アドレスに送る



宛先画面
▶「アドレス入力」
▶Eメールアドレスを入力▶《完了》

件名を入力する



件名画面▶件名を入力▶《完了》

本文を入力する



本文画面▶メール本文を入力▶《完了》

ファイルを添付する



メール作成画面
▶「添付」

添付したいデータを選択

デコレメールにする

本文画面▶《その他》
▶「デコレメール(長押:通話キー)」▶メールを作成する▶《OK》

フィーリングメールにする

メール作成画面
▶《設定》▶「フィーリング設定」▶カテゴリを選択▶気持ちを選択

メールをうけとる

メール受信時の注意事項

大容量のメールを受信する場合、お客様のご契約内容によっては、通信料が高額になる可能性があります。
本文の一部を受信して、必要なメールだけ全文受信したいときは、「受信オプション」を「手動取得」に設定してください(➲P.37)。



1 メールが届くとインフォメーション画面が表示される
▶「新着メッセージ」

2 メールを受信したフォルダを選択▶読みたいメールを選択

3 メールの内容が表示されます。

返信する



《返信 長押:クイック返信》
▶返信の方法を選択
▶本文を編集(➲P.36)
▶《送信》

受信できない場合



この場合はメールをうけとれません。

手動で再受信するには

電波状態の良いときに再受信してください。
待受画面▶《メール》
▶「新着メール受信」

自動/手動受信の切替

待受画面▶《メール》▶「設定」
▶「S!メール設定」▶「受信オプション」▶国内/ローミングの各受信設定を切り替える

クイック返信

定型の返信を簡単に送れます。



《返信 長押:クイック返信》をホールド

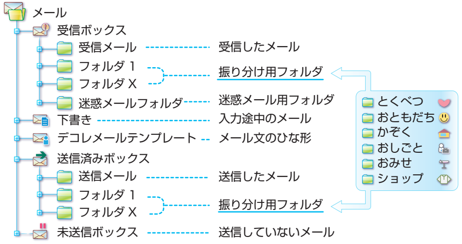
返信内容を選択
▶送信されます。

大切なメールは フォルダで管理

フォルダを使ってメールを自動的に振り分けられます。シークレットフォルダを設定すれば、大切なメールを他の人に知られずに受け取れます。

メールはフォルダで管理

メールボックス内をフォルダ分けして、メールを管理できます。
メールの自動振り分けを設定しておくと、受信/送信したメールが自動的にフォルダに振り分けて保存されます。



フォルダを作る

1



待受画面▶≪メール≫
▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」

2



≪フォルダ作成≫

3



フォルダ名を入力
▶≪完了≫▶「はい」
▶振り分け設定
（➲P.39 操作3）

フォルダ名を変更する

待受画面▶≪メール≫
▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」
▶≪フォルダ名変更≫
▶フォルダを選択
▶フォルダ名を変更
▶≪完了≫

フォルダを削除する

待受画面▶≪メール≫
▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」
▶≪その他≫▶「削除」
▶フォルダを選択
▶操作用暗証番号を入力
▶≪OK≫▶「はい」

フォルダに振り分ける

1



待受画面▶≪メール≫
▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」

2



≪メール振り分け設定≫
▶フォルダを選択

3



「送信者」※/「送信者（部分一致）」※/「件名」
▶設定の方法を選択

※:「送信済みボックス」の場合は、送信者が宛先に変わります。

4



さらに振り分け設定を追加する場合は≪ルール追加≫、設定が完了したら≪OK≫

迷惑メールを着信動作なしで振り分ける

電話帳未登録のメールや、指定迷惑リストに登録したメールを着信動作なしで迷惑メール用フォルダに振り分けられます。

1

待受画面▶≪メール≫
▶「設定」▶「一般設定」



▶「迷惑メール設定」
▶操作用暗証番号を入力
▶≪OK≫

2



拒否/許可する設定を選択
（例:「指定迷惑リスト」）

3



「On」を選択

リストを編集するには

操作3で≪編集≫

編集手順は、通常の振り分け設定と同じです。

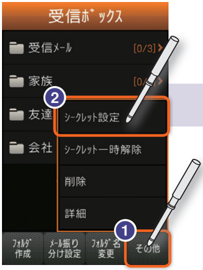
指定迷惑リストと受信許可リストの違い

指定迷惑リストには迷惑メール用フォルダに振り分けたいメールを、受信許可リストには迷惑メール用フォルダに振り分けたくないメールを登録します。

ヒミツのメールはシークレットフォルダへ

メールボックス内のフォルダを「シークレットフォルダ」に設定しておくと、大切なメールを他の人に見られないようにしたり、他の人に知られずに受け取ることができます。

1



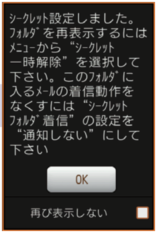
待受画面▶《メール》▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」▶《その他》▶「シークレット設定」

2



操作用暗証番号を入力▶《OK》▶設定したいフォルダを選択

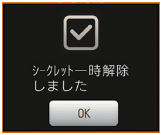
3



「OK」▶操作2で選択したフォルダが、シークレットフォルダ(非表示)になります。

一時的にシークレットフォルダを表示する

待受画面▶《メール》▶「受信ボックス」/「送信済みボックス」▶《その他》▶「シークレット一時解除」▶操作用暗証番号を入力▶《OK》



シークレット設定を解除する

《その他》▶「シークレット設定」▶操作用暗証番号を入力▶《OK》



解除するフォルダを選択

受信動作をなくす

シークレットフォルダに振り分けられたメールの着信音、ライト、バイブ動作をなくします。

待受画面▶《メール》▶「設定」▶「一般設定」▶「受信設定」▶「メール受信通知」▶「シークレットフォルダ着信」▶操作用暗証番号を入力▶《OK》▶「シークレットフォルダ着信」▶「通知しない」

インターネット

世界が広がる

インターネット

携帯電話から世界のWebサイトにアクセスできます。

Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ

Yahoo!ケータイ

携帯電話向けのWebサイトを見るためのブラウザです。



Yahoo!ケータイ

PCサイトブラウザ

パソコン向けのWebサイトを見るためのブラウザです。



PCサイトブラウザ

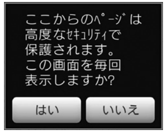
ご注意ください!

PCサイトブラウザ使用時には、**パケット通信料が高額になる**可能性があります。ご利用にあたっては、パケット定額サービスへのご加入をおすすめします。

※ Yahoo! ケータイ、PCサイトブラウザのどちらでも、
携帯電話を横向きにすると、PC画面に近い横長の画面で見ることができます。

安全に通信するための仕組み(SSL/TLS)

本機のケータイブラウザとPCサイトブラウザは、どちらもSSL/TLSに対応しています。
SSL(Secure Socket Layer)/TLS(Transport Layer Security)は、インターネット上で情報を暗号化して安全な通信を提供する通信規約(プロトコル)です。
この仕組みで保護されたページにアクセスするとき、または保護されたページから戻るときには、右記のような画面が表示されます。



保護されたページにアクセスするとき



保護されたページから戻るとき

ブックマークと画面メモ

インターネットで見つけた情報を、忘れないように保存しておくことができます。
ブックマークは、Webページのアドレスを保存します。ブックマークを呼び出すと、現時点の最新Webページが表示されます。
画面メモは、Webページのアドレスに加えて、ページ表示画面をそのまま保存します。画面メモを呼び出すと、インターネットに接続せずに保存した時点のWebページが表示されます。
画面メモの更新を行うと、最新のWebページに更新されます。



Webページのアドレスを保存します。ブックマークを呼び出すと、最新のWebページが表示されます。



Webページのアドレス、および表示画面をそのまま保存します。画面メモを呼び出すと、インターネットに接続せずに保存時点のWebページが表示されます。

Yahoo!ケータイにアクセスする

Yahoo!ケータイでインターネット上の携帯電話向けWebサイトにアクセスできます。

1



待受画面
▶≪Yahoo!≫
▶Yahoo!ケータイのトップページが表示されます。

2



ページ内での操作

- ●◀/▲/▼/▶：カーソル移動またはページのスクロール
- ●リンクをタップ／リンクを反転表示して「選択」：次の画面へジャンプ
- ●≪戻る≫／CLEAR：前の画面へ戻る

ブラウザを終了する



▶「はい」

ブックマークを使う

情報画面のURLを登録して、インターネットに接続することができます。

ブックマークを参照



待受画面
▶≪Yahoo!≫をホールド
▶「ブックマーク」
▶ブックマークを選択

ブックマークを登録



ブラウザ画面
▶≪ブックマーク≫
▶「登録」▶ブックマークのタイトルを入力
▶≪完了≫

画面メモを使う

登録した画面メモはインターネットに接続せずに表示することができます。

画面メモを参照



待受画面
▶≪Yahoo!≫をホールド
▶「画面メモ」
▶画面メモを選択

画面メモを登録



ブラウザ画面
▶≪その他≫
▶「画面メモ」▶「登録」
▶画面メモのタイトルを入力▶≪完了≫

PCサイトブラウザに切り替えるには



≪その他≫▶「PCサイトブラウザ切替」
▶「このページ」/「リンク先」▶「OK」

受信できない場合



電波状態の良いときに再アクセスしてください。

情報を検索する



Yahoo!ケータイでは、携帯サイトとPCサイトの両方を、同時に検索できます。

複数画面を使う



⊞を選択▶
タブが作られページが表示され、新しいサイトを表示できます。

⊟を選択▶
タブが削除されます。

表示を切り替えたいページのタブを選択

拡大・縮小表示にする



ブラウザ画面
▶≪その他≫
▶「拡大縮小表示」

スライダーで調節
ページによっては拡大縮小できない場合があります。

PCサイトブラウザを利用する

PCサイトブラウザでパソコン向けのWebサイトを閲覧できます。

パケット通信料が高額になる可能性があるため、パケット定額サービスへのご加入をおすすめします。

1



待受画面
▶≪Yahoo!≫をホールド
▶「PCサイトブラウザ」
▶「ホームページ」▶「OK」

2



●スクロール/スワイプ：
　ページ内移動
●クイック移動（➲P.46）
●リンクをタップ：
　次の画面へジャンプ
●CLEAR：前の画面へ戻る

ブラウザを終了する



▶「はい」

拡大・縮小表示にする



ブラウザ画面
▶≪拡大縮小≫
▶スライダーで調節

ページによっては拡大縮小できない場合があります。

RSSを登録する

1



ブラウザ画面▶≪その他≫
▶「RSSフィードへ登録」

2



RSSのタイトルを選択
▶≪選択≫▶「はい」

素早く移動する（クイック移動）



ブラウザ画面▶≪その他≫▶「クイック移動」▶見たい位置をタップ▶≪選択≫▶タップした位置に移動します。

テレビ

大画面でワンセグを楽しむ

地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」が視聴できます。

ケータイでテレビを楽しむ

すぐにテレビを見る(➲P.50)

待受画面で を1秒以上押すとテレビが起動します。お使いのエリアに応じたチャンネル設定も簡単。すぐテレビ番組を視聴できます。

縦画面／横画面を切り替える

ケータイを縦向きにすると縦画面に、横向きにすると横画面に自動で切り替わります。なお、本書内では縦画面で説明しています。

テレビを録画する(➲P.52)

見ている番組を録画できます。録画した番組はいつでも見ることができます。

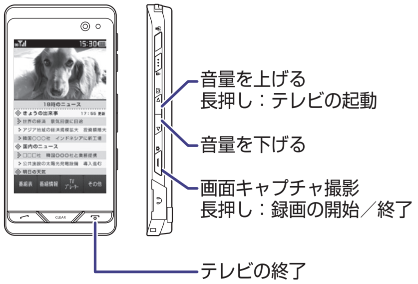
録画や視聴を予約する(➲P.54)

時間とチャンネルを指定して、録画や視聴を予約できます。

番組表やデータ放送を利用する(➲P.56)

テレビの番組表を見ることができます。番組表から視聴予約や録画予約もできます。
データ放送では、番組の関連情報を入手したり、番組に参加したりできます。

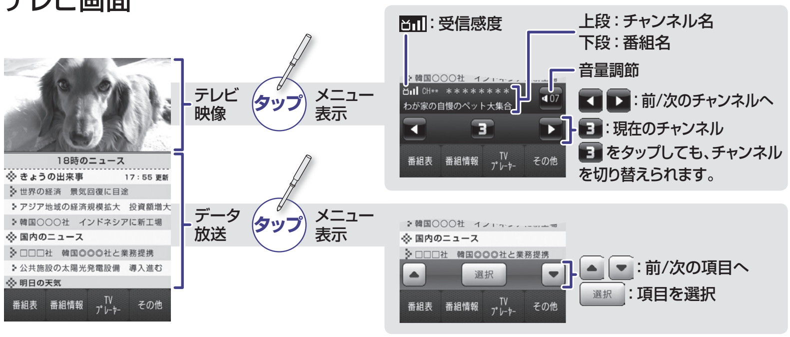
テレビで使用するボタン



テレビをご利用になる前に

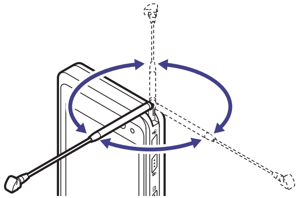
- 本機で利用できるのは日本国内の「ワンセグ」放送です。海外では利用できません。
- 自転車、バイク、自動車などの運転中、テレビを見ないでください。事故の原因となります。
- 歩行中にご利用になる時は、周囲の交通に十分ご注意ください。
- テレビ視聴中、音声通話やメールを受けたり、ほかの携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- 静かな場所や音を出せない場所ではイヤホンマイクの使用をおすすめします。

テレビ画面



アンテナについて

- アンテナは2段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。
- 収納時には、完全に収納してください。また、アンテナ上部を持って無理に押し込むと、破損の原因となります。下部を持ってください。
- アンテナは根本を折り曲げると360°回転します。受信感度に合わせて調整してください。



電波について

電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正しく利用できないことがあります。

放送局から遠い地域／極端に近い地域	移動中の電車や自動車の中
	線路や高速道路の近くなど
山間部やビルの陰	地下街、トンネルの中など
高圧線、ネオン、無線局の近くなど	妨害電波が多い／電波が遮断される場所

電池残量と充電について

- 電池レベル表示が のときは、テレビを起動できません。
- 視聴中に電池残量が不足すると、テレビが自動的に終了します。
- テレビは充電しながらでも視聴できます。

テレビを見る

待受画面で を1秒以上押すとテレビが起動します。お使いの地域に応じたチャンネル設定も簡単。すぐテレビ番組を視聴できます。

テレビを見るには

1



待受画面で を長押し（1秒以上）▶テレビが起動します。

もしくは 待受画面▶《メニュー》▶「TV」▶「TV視聴」

2



テレビ映像とデータ放送が表示されます。
初めて使うときは、地域に応じたチャンネル設定（➲P.51）をします。

3



チャンネルを変更するには、映像をタップ▶ /

もしくは
- チャンネル番号（ ）▶チャンネルを選択
- テレビ画面を左右にフリック

4



テレビを終了するには、 ▶「はい」

テレビ利用中に電話が着信したら

着信画面が表示されます。
 を押すと電話を受けられます。

- 通話中は相手の電話番号が表示されます。
- 通話を終了するとテレビ画面に戻ります。

テレビ利用中にメールを受信したら

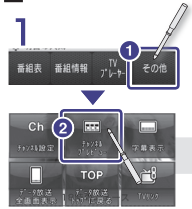
画面最上段に相手の登録名などが表示されます。
表示をタップするとメールを見られます。

- を押すとテレビ画面に戻ります。
- メールを見ないでおくと、待受画面に戻ったとき、メールの受信が通知されます。

チャンネルプレビュー

現在放送しているテレビ映像のプレビューを見ながら、見たいチャンネルを探せます。

1



テレビ画面で《その他》▶「チャンネルプレビュー」▶現在放送しているチャンネルのプレビューが表示されます。

2



見たいチャンネルを選択

3



番組が表示されます。

地域に応じたチャンネル設定

本機には、あらかじめ各地域のチャンネル情報が登録されています。
初めてお使いになるときは、地域を指定してチャンネル設定をします。

1



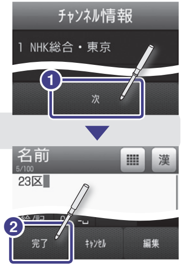
テレビ画面で《その他》▶「チャンネル設定」▶「エリア切替」

2



エリア、都道府県、ローカルエリアを選択

3



《次》▶名前を入力▶《完了》▶

録画と再生

放送中の番組を、本体メモリやメモリカードに録画できます。
録画した番組はいつでも再生できます。

放送中の番組を録画する

1



テレビ画面で≪その他≫
▶「録画開始」
▶録画が始まります。

もしくは　を長押し（1秒以上）

2



録画を終了するには、≪保存≫

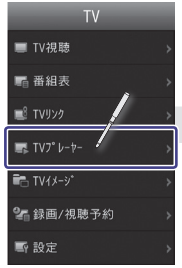
もしくは　を長押し（1秒以上）

録画中に着信があったら

- 音声電話の着信があった場合は、録画は継続されます。
- TVコールの着信があった場合は、データを保存して録画を終了するかどうかの確認メッセージが表示されます。

録画した番組を再生する

1



テレビ画面で
≪TVプレイヤー≫

もしくは　待受画面で≪メニュー≫▶「TV」▶「TVプレイヤー」

2



ファイルを選択すると再生が開始されます。
前回に途中で停止していたときは、続きから再生されます。

再生中に使用するボタン※

❚❚／▶	一時停止／再生
◀◀／▶▶	巻き戻し／早送り（1回タップ：×2、2回タップ：×10）
▶	早送り／巻き戻しの解除
≪停止≫	停止

※ ボタンが表示されていない場合は、画面を一度タップしてください。

番組を録画するときの注意

録画中の電池残量について

- 充電しながら録画することをおすすめします。
- 録画中に電池残量が不足すると、録画は終了します。なお、終了するまでに録画していた番組は保存されます。

録画中の空き容量について

- 本体メモリ／メモリカードの空き容量が少ないときは、録画できません。
- 録画中に空き容量が不足すると、録画は終了します。なお、終了するまでに録画していた番組は保存されます。
- 本体には、通常の録画と録画予約を合わせて、最大約35分録画できます。

録画データの保存先について

- 録画データの保存先を設定できます。
  待受画面▶≪メニュー≫▶「TV」▶「設定」▶「録画保存先設定」▶「本体メモリ」/「メモリカード」

録画内容について

- データ放送があるときは、映像とデータ放送の両方が録画されます。映像だけ録画するように設定することもできます。
- 録画中に音量、画面サイズ、サウンド設定を変更しても、録画内容には反映されません。

著作権について

- お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画した内容は、事故や故障によって消失または変化する場合があります。この場合の損害については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 録画したデータのコピー、転送、メール添付送信などはできません。また、録画データを、別のメモリカードなど他のメディアにデジタル録画（コピー）することはできません。
- 著作権保護のため、録画時にデータを暗号化しています。このため、SD-Video規格「ISDB-T mobile Video Profile」に未対応の機器ではデータを再生できません。

メモリカードについて

- メモリカードに録画するときは、あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けてください。
- 録画中は、絶対にメモリカードを取り外さないでください。録画したデータが消えたり、メモリカードが破損する原因となります。
- 256MバイトのメモリカードにI録画できる時間の目安は約90分です。

録画したファイルを整理するには

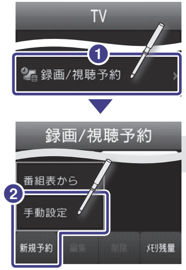
- 詳細を確認する：TVプレイヤー画面で≪詳細≫▶ファイルを選択
- 名前を変更する：TVプレイヤー画面で≪ファイル名変更≫▶ファイルを選択▶ファイル名を入力
- 削除する：TVプレイヤー画面で≪削除≫▶削除するファイルをチェック▶≪削除≫▶「はい」

録画や視聴の予約

最大5件まで、録画／視聴予約を登録できます。

日付やチャンネルを指定して予約

1



待受画面▶《メニュー》▶「TV」▶「録画／視聴予約」▶《新規予約》▶「手動設定」

2



予約に関する各種の設定を行います。

3



番組名を入力▶《完了》▶《保存》

4

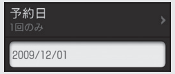


予約変更：《編集》▶変更する予約を選択▶予約を編集▶《保存》

予約削除：《削除》▶削除する予約を選択▶《削除》



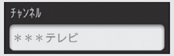
録画予約のときは「On」
視聴予約のときは「Off」



「予約日」で録画回数（1回のみ/毎日/曜日指定）を入力後、録画する日付を入力



開始時間と終了時間を入力



「チャンネル」▶チャンネルを選択

録画予約時のご注意

録画開始前に次のことをご確認ください。

- 他の機能が終了している
- アンテナを調整して、テレビが良好に受信できるようにする
- 電池残量が不足していない（充電しながら録画することをおすすめします）
- メモリ残量が不足していない

保存時間について

- 1件あたりの録画時間は、最大4時間です。ただし、メモリの容量によっては、録画可能時間が少なくなることがあります。
- 4時間の録画を行うには、約680Mバイト以上のメモリが必要です。

録画の保存先について

- 録画開始前に保存先を設定できます。待受画面▶《メニュー》▶「TV」▶「設定」▶「録画保存先設定」▶「本体メモリ」/「メモリカード」
- メモリカードがないと本体に録画されます。
- 録画開始時に保存先のメモリが不足しているときは、保存先を切り替えて録画されます。

予約時刻になると

録画／視聴予約の時刻が近づくと、予約時刻が近づいていることを、画面表示とアラームでお知らせします。
テレビ視聴以外の機能が起動しているときは、使用中の機能を終了してください。
待受画面でなければ予約内容は実行されません。

視聴予約時のご注意

視聴開始前に次の設定をご確認ください。

- 誤動作防止　：解除されていること
- パネル消灯時ロック：「Off」になっていること

これらの条件が満たされていないと、視聴予約した時間になってもテレビは起動されません。

メモリ残量を確認するには

1



録画／視聴予約画面で《メモリ残量》

2



「本体メモリ」/「メモリカード」▶「OK」

予約内容／結果を確認するには

待受画面▶《メニュー》▶「TV」▶「録画／視聴予約」▶「予約」／「結果」▶予約内容を選択▶「OK」

- 予約時刻前の予約は「予約」、予約時刻を過ぎた予約は「結果」に表示されます。
- 録画予約には（繰り返しあり：）、視聴予約には（繰り返しあり：）が表示されます（予約時刻を過ぎると、録画予約の場合は、視聴予約の場合はが、インフォメーション画面に表示されます）。
- 正常に録画、視聴できなかった場合は、録画予約には、視聴予約にはが表示されます。

便利な機能

テレビでは、映像／音声の視聴に加えて、番組表、データ放送、TVリンクなどの便利な機能を利用できます。

番組表を利用する

番組表（Gガイドモバイル）では、地上波アナログ／デジタルの番組表を取得できます。知りたいテレビ番組の番組情報を検索したり、録画や視聴の予約もできます。
詳しいご利用方法については、番組表のヘルプをご確認ください。

番組表を見るには

待受画面▶≪メニュー≫▶「TV」▶「番組表」、または、テレビ画面で≪番組表≫

番組表で予約するには

待受画面▶≪メニュー≫▶「TV」▶「録画／視聴予約」▶「新規予約」▶「番組表から」

- 番組表を初めて起動したときは、初期設定画面が表示されます。初期設定をすると、番組表が表示されます。

データ放送を利用する

データ放送では、番組に関連した情報を入手したり、投票などで番組に参加するなど、さまざまな情報を利用できます。

データ放送の基本的な操作

データ放送の操作は番組によって異なります。基本的な操作は次のとおりです。

テレビ画面でデータ放送をタップ▶／で項目を反転表示▶「選択」

データ放送の通信料について

データ放送の視聴には通信料はかかりませんが、データ放送で提供される双方向サービスや、インターネットを利用したサービスを利用するときなどには、通信料がかかります。

TVリンクを利用する

TVリンクの登録操作は、番組によって異なります。
詳しくは、データ放送内の情報を確認してください。

TVリンクを登録するには

データ放送を行っている番組で、「TVリンク登録」などの項目を選択する。

TVリンクを表示するには

待受画面▶≪メニュー≫▶「TV」▶「TVリンク」▶TVリンクを選択

カメラ

本格派8.1Mピクセルカメラ

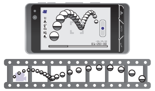
写真も動画も本格派

カメラを使って写真や動画を撮影できます。



シーンに合わせた撮影、
連続写真の撮影など、
いろいろな撮影方法があります。

撮影した写真に
GPS情報も添付できます。

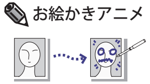


動画も手軽に
撮影できます。

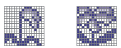
画像の加工やお絵かきができる

撮影するだけではなく、加工やお絵かきしたり、音楽と組み合わせてオリジナル作品が作れます。

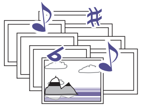
お絵かきアニメ



お絵かき絵文字



写真と音楽を組み合わせて、
フォトムービーや
Flash®スライドも作れます。



カメラ利用時の ご注意	
	● ライトを目に近づけて使用しないでください。 視力低下などの傷害を起こす原因となります。 ● カメラのレンズ部に指紋や油脂が付くと、ピントが合わなくなります。 柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。 ● 手振れにご注意ください。画像がぶれる原因となります。 本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてタイマーで撮影してください。 ● カメラ利用時に、本機を静電気が発生する装置に近づけないでください。 ● カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。 ● 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。 ● カメラ部分に直射日光が長時間当たると、画像が変色することがあります。 ● 「パノラマ」で撮影した画像は、他の撮影モードで撮影した画像に比べて画質が低くなる場合があります。 ● 電池の残量が少ないと、カメラが起動しないことがあります。

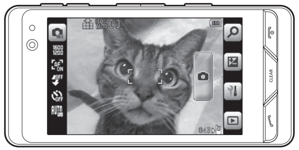
撮影モードと撮影サイズ

撮影方法	使用できる撮影サイズ		
通常撮影 シーン撮影 人物撮影 スマイル撮影	メール	240 × 320	320 × 240
	0.3M	480 × 640	640 × 480
	壁紙	480 × 800	800 × 480
	2M	1200 × 1600	1600 × 1200
	ワイド4M	1536 × 2560	2560 × 1536
	5M	1920 × 2560	2560 × 1920
	ワイド6M	1960 × 3264	3264 × 1960
	8M	2448 × 3264	3264 × 2448
連写 フォトコンビ パノラマ撮影※	0.3M	480 × 640	640 × 480
	壁紙	480 × 800	800 × 480
ビデオ	S!メール	128 × 96	
	S!メール	176 × 144	
	SQCIF	128 × 96	
	QCIF	176 × 144	
	QVGA※	320 × 240	
	VGA※	640 × 480	
サブカメラ	メール	240 × 320	320 × 240
	0.3M	480 × 640	640 × 480

※：横向き撮影のみ。

横向きの撮影

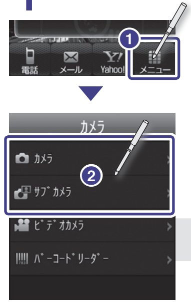
静止画撮影でも動画撮影でも、本体を左に90度倒すと、自動で撮影画面も横向きに変わります。
横向きにするとデジタルカメラ感覚で撮影できます。



撮る（静止画）

いろいろな設定を使って静止画を撮影できます。
サブカメラでも撮影できます。

1



待受画面▶《メニュー》▶「カメラ」▶「カメラ」／「サブカメラ」

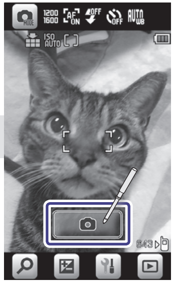
もしくは 長押し

2



必要に応じて、各アイコンをタップ
▶撮影設定（➲P.61）
・撮影モード　・カメラ設定
・明るさ調整　・ズーム
など

3



撮影したい被写体を撮影画面に表示
▶ 半押し（オートフォーカス）
▶ 、または
▶撮影した静止画が保存されます。

オートフォーカス

ピントが合ったときは緑色、合わなかったときは茶色の枠が表示されます。

カメラを終了するには

、または を押します。

撮影データの保存先

撮影した静止画は、「ピクチャー」フォルダに保存されます。
メモリカードを取り付けている場合、撮影サイズが「0.3M」以上の静止画は、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

自動保存を解除するには

撮影画面で、▶ タブ
▶「自動保存設定」▶「Off」

保存先を選んで保存するには

あらかじめ、自動保存は解除し、保存先設定を「毎回確認」に設定しておきます。
操作3で撮影した後、
▶「本体」／「メモリカード」／「デジタルカメラ」を選択

撮影モード

撮影画面で をタップ▶撮影モードを選択

撮影モード	説明
通常撮影	メールに添付したり、待受画面の背景にしたり、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画が撮影できます。
人物撮影	ポートレート（人物）の撮影に最適な設定で撮影できます。
連写	6枚、または9枚の静止画を自動で連続撮影できます。
パノラマ	パノラマ撮影時に最大6枚まで撮影された画像を、自動的に1枚のパノラマ画像に生成します。
シーン撮影	風景、スポーツ、室内、夜景など、撮影するシーンに合わせて最適な設定で撮影できます。
スマイル撮影	顔を認識して、笑顔になったときに自動で撮影できます。
フォトコンビ	手動で連続撮影できます。 フレームを選んで撮影すると、連続撮影したすべての静止画が縮小されて1枚の静止画内に配置されます。
ビデオ	動画を撮影できます。 （➲P.62）

※設定をキャンセルして撮影画面に戻るには、 を押します。

ズームイン／ズームアウト

▶スライダーで調節（最大4倍）※1

明るさの調整※2

▶スライダーで調節（+2、+1、0、−1、−2の5段階）※1

※1： ／ でも調節できます。
※2：サブカメラで設定できる項目。

カメラ設定

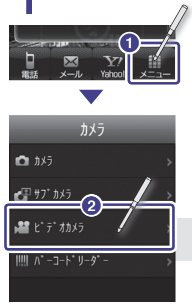
撮影画面で 、または をタップ、
▶各タブで設定▶「OK」

設定項目	アイコン	説明
（タブ）		
撮影サイズ※2		静止画のサイズを選択。
フォーカス		オートフォーカス、またはマクロ撮影を選択。
ライト		撮影時ライト On ／ Offを選択。
タイマー※2		タイマー撮影秒数を選択。
ホワイトバランス※2		ホワイトバランス設定を選択。
撮影効果※2	—	カラーフィルターを選択。
（タブ）		
位置情報自動付加※2		位置情報を自動的に付加するか On ／ Off を選択。
画質設定※2		画質を選択。
ISO		ISO感度を選択。
測光		測光設定を選択。
ワイドダイナミックレンジ		ワイドダイナミックレンジの On ／ Off を選択。
自動保存設定※2	—	自動保存設定の On ／ Off を選択。
保存先設定※2		撮影後の保存先を選択。
補助グリッド※2	—	補助グリッドのOn ／ Offを選択。
顔リンク表示	—	顔リンク表示の On ／ Offを選択。
シャッター音※2	—	シャッター音のパターンを選択。
タイマー音※2	—	タイマー音のパターンを選択。
（タブ）		
手振れ補正		手振れ防止の On ／ Off を選択。
コントラスト	—	コントラストを選択。
彩度	—	彩度を選択。
シャープネス	—	シャープネスを選択。

撮る（動画）

カメラ機能では、静止画のほかに動画も撮影できます。

1



待受画面▶《メニュー》
▶「カメラ」
▶「ビデオカメラ」

もしくは 長押し

2

◀撮影モード（➲P.61）
ビデオ設定（➲P.63）



◀明るさ調整（➲P.63）
ズーム（➲P.63）
ビデオ設定（➲P.63）

必要に応じて、各アイコンをタップ
▶撮影設定
・撮影モード（➲P.61）・ビデオ設定（➲P.63）
・明るさ調整（➲P.63）・ズーム（➲P.63）
など

3



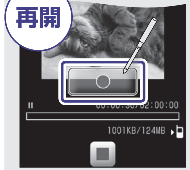
撮影したい被写体を撮影画面に表示
▶ 半押し（オートフォーカス）
▶ 、または
▶動画の撮影が開始されます。

一時停止



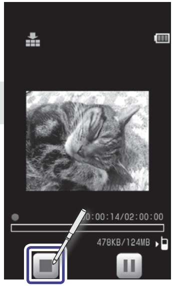
録画を一時停止するには、

再開



録画を再開するには、

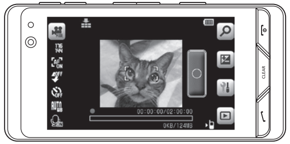
4



録画を終了するには、
 または
▶撮影した動画が保存されます。

横向きの動画撮影

動画のサイズが、
・ (VGA)、または
・ (QVGA)
の場合は、横向き画面での撮影となります。



撮影データの保存先

撮影した動画は、3GP形式でデータフォルダの「ムービー」フォルダに保存されます。

一時停止中の保存

一時停止中に を押すと、録画が終了し保存されます。

自動保存を解除するには

撮影画面で、
▶ タブ
▶「自動保存設定」
▶「Off」

明るさの調整

▶スライダーで調節（+2、+1、0、−1、−2の5段階）※

ビデオ設定

撮影画面で 、または をタップ、
▶各タブ で設定▶「OK」

設定項目	アイコン	説明
撮影サイズ		動画のサイズを選択。
フォーカス		オートフォーカス、またはマクロ撮影を選択。
ライト		撮影時ライト On ／ Offを選択。
タイマー		撮影秒数を選択。
ホワイトバランス		ホワイトバランス設定を選択。
撮影効果	—	カラーフィルターを選択。
録音設定		録音のOn ／ Off を選択。
画質設定		画質を選択。
自動保存設定	—	自動保存設定の On ／ Off を選択。
保存先設定		撮影後の保存先を選択。
補助グリッド	—	補助グリッドのOn ／ Offを選択。
シャッター音	—	シャッター音のパターンを選択。
タイマー音	—	タイマー音のパターンを選択。
手振れ補正		手振れ防止の On ／ Off を選択。
コントラスト	—	コントラストを選択。
彩度	—	彩度を選択。
シャープネス	—	シャープネスを選択。

※設定をキャンセルして撮影画面に戻るには、 を押します。

ズームイン／ズームアウト

▶スライダーで調節（最大4倍）※

※： ／ でも調節できます。

お絵かき

画像に線やスタンプを付けたり動きを付ける「お絵かきアニメ」とオリジナルの絵文字が作成できる「お絵かき絵文字」の2つの機能があります。

お絵かきアニメ

カメラで撮影した静止画にお絵かきして、画像やFlash®として保存できます。

1



待受画面▶≪メニュー≫
▶「お絵かき」
▶「お絵かきアニメ」
▶≪キャンバス≫
▶「ピクチャー」
▶対象の静止画を選択
▶ファイルサイズを選択
▶画像の拡大／縮小、回転、反転▶≪OK≫

2



お絵かきアニメ機能のツールを使って編集します。

ツール	説明
ﾍﾟﾝ	線が描けます。線種、太さ、色も選べます。
ｼｪｲﾌﾟ	四角、丸が描けます。線種、太さ、色も選べます。
文字	文字を入力できます。サイズ、色なども選べます。
ｽﾀﾝﾌﾟ	ハートや星などのマークや、画像が選べます。
削除	選択したアイテムを削除します。

選択したツールの詳細を選びます。
使用するツールの種類を切り替えます。

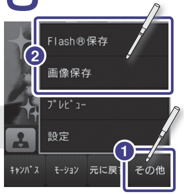
モーション

ﾓｰｼｮﾝ 選択したアイテムに動きがつけられます。

編集の取り消し

元に戻す タップするたびに、前の操作が取り消せます。

3



保存するには、
≪その他≫
▶「Flash®保存」
（動画として保存）
または、
「画像保存」
（静止画として保存）
▶ファイル名を入力
▶≪完了≫

お絵かき絵文字

お絵かきしたデータをオリジナル絵文字として作成できます。
複数のフレームを使用して、動く絵文字を作成することもできます。

1



待受画面▶≪メニュー≫
▶「お絵かき」
▶「お絵かき絵文字」

2



6つのフレームまで編集できます。
フレームのつながりを確認するには、[▶]をタップします。

お絵かき絵文字機能のツールを使って編集します。

ツール	説明
ﾍﾟﾝ	線が描けます。色も選べます。
絵文字ｽﾀﾝﾌﾟ	ハートや星などのマークが選べます。
塗りつぶし	カラーパレットから色を選んで塗りつぶします。

選択したツールの詳細を選びます。
使用するツールの種類を切り替えます。

効果

効果 選択した絵文字に効果（ぼかし、反転、回転）がつけられます。

編集

編集 選択した絵文字を移動したり、別のフレームにコピーしたりできます。

3



保存するには、≪保存≫
▶ファイル名を入力
▶≪完了≫

作成した絵文字は、「ピクチャー」フォルダの「マイ絵文字」フォルダに保存されます。

編集の取り消し

元に戻す タップするたびに、前の操作が取り消せます。

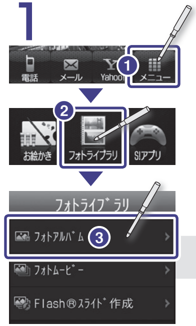
フォトライブラリ

撮影した静止画をフォトアルバムで見たり、BGMや動きをつけたフォトムービーを見ることができます。また、スライドショーを作成してFlash®で保存してメールで送ることもできます。

フォトアルバム

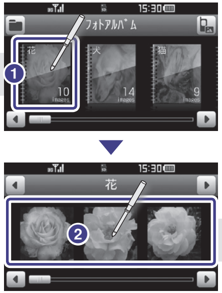
本体／メモリカードに保存した静止画を確認できます。

1



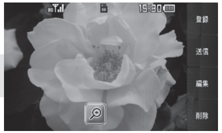
待受画面▶《メニュー》▶「フォトライブラリ」▶「フォトアルバム」

2



フォルダを選択▶画像を選択

3

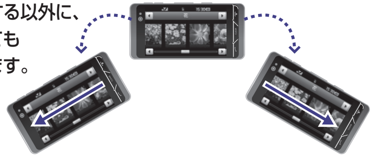


画像に対して次の操作が可能

- 《登録》：壁紙、着信画像、TVコールの代替画像に設定
- 《送信》：メール、Bluetooth®、赤外線、ICデータ通信で送信可能
- 《編集》：画像のサイズや明るさの変更などの編集、お絵かきアニメ（➲P.64）が可能
- 《削除》

一覧の操作

画面をスワイプする以外に、本機を斜めにしてもスクロールできます。



画像の拡大/縮小

画像をホールドすると、ホールドした位置を中心に拡大して表示できます。表示をもとに戻すには《OK》、または CLEAR を押します。

フォトムービー

本体／メモリカードに保存した静止画をBGM付きのフォトムービーとして確認できます。

フォトムービーを見る

1



待受画面▶《メニュー》▶「フォトライブラリ」▶「フォトムービー」

2



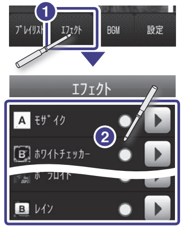
⏸をタップすると、一時停止できます。音量は ▲ / ▼ で調整

画像を追加する



《プレイリスト》▶《追加》▶「ピクチャー」/「デジタルカメラ」▶追加したい画像を選択▶《追加》▶《OK》

切替の効果を変更する

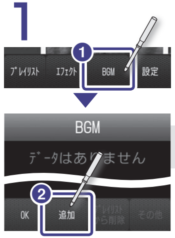


《エフェクト》▶切替の効果を選択

▶をタップすると、切替効果を確認できます。

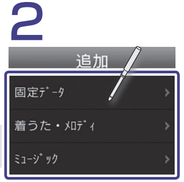
BGMを変更する

1



《BGM》▶《追加》

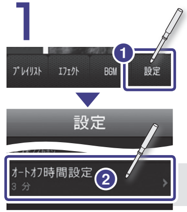
2



「固定データ」/「着うた・メロディ」/「ミュージック」▶BGMを選択▶《追加》▶《OK》

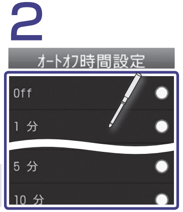
自動でフォトムービーを終了する

1



《設定》▶「オートオフ時間設定」

2



終了させる時間を選択

Flash®スライド

静止画を使って、Flash®スライドを作成できます。

1



待受画面▶《メニュー》
▶「フォトライブラリ」
▶「Flash®スライド作成」

2



ファイルサイズを選択
▶「追加」

3



「ピクチャー」/「デジタルカメラ」▶画像を選択
▶《追加》

4



「エフェクト」▶画像切替の効果を選択

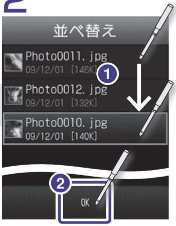
画像の表示順序を変更する

1



≪並べ替え≫

2



画像をホールドして選択
▶ドラッグ&ドロップして順序を変更▶≪OK≫

プレビューを確認する



≪その他≫▶「プレビュー」

スライドを保存する



≪その他≫▶「保存」
▶ファイル名を入力
▶≪完了≫

メディアプレイヤー

音楽も動画も
メディアプレイヤー

メディアプレイヤーを利用して、保存した音楽や動画を再生して楽しめます。また、ストリーミングにも対応しています。

メディアプレイヤーを楽しむ

音楽や動画の再生（➲P.74、➲P.76）
メディアプレイヤーでは、保存した音楽や動画を再生して楽しむことができます。

音楽や動画のダウンロード（➲P.72）
Yahoo!ケータイにアクセスして、着うた・メロディ・音楽・動画をダウンロードできます。
ダウンロードしながらリアルタイムに再生できるストリーミングにも対応しています。
音楽や動画を、USBケーブルでパソコンから取り込むこともできます。

プレイリストの作成（➲P.78）
保存された中から好きな音楽や動画を集めて、プレイリストを作ることができます。



ご注意
データ量の多い音楽や、動画をダウンロードするときは、パケット通信料が高額になります。
ご注意ください。

USBケーブルで接続して、パソコンからケータイのメモリカードに、WMA形式（Audio）とWMV形式（Video）のファイルをダウンロードできます。

メディアプレイヤーをご利用になる前に

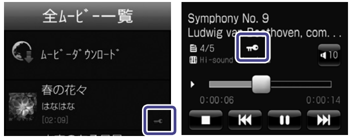
メディアプレイヤーで再生できるファイル

音楽	MPEG4 Audio（mp4、m4a、3gp（音声のみ）） Softbank Music Contents（smc） Windows Media® Audio（wma）
動画	MPEG4（mp4、3gp）、H.263、H.264、 Windows Media® Video（wmv）

動画ファイルの解像度
再生ファイルが動画ファイルの場合は、次の解像度を超えると再生できません。
- mp4、3gp：640×480
- wmv：320×240

その他の形式の音楽／動画について
上記以外のファイル形式の音楽や動画をパソコンからケータイに保存して再生するには、音楽／動画のファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。
- 当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

コンテンツキーについて
インターネットなどからダウンロードした音楽や動画などの著作権を保護するための仕組みです。コンテンツキーにより、利用回数制限や利用期間制限などがかけられます。
著作権保護の対象となっている音楽や動画などをダウンロードして利用（再生など）する場合には、コンテンツキーが必要となります。また、通常、コンテンツキーは有料でご購入いただく必要があります。ご了承ください。



コンテンツキーのアイコン

メモリカードの取り付けかた
メモリカードを取り付ける方法については、本書の「その他の機能」（➲P.79）を参照してください。

メモリカードにダウンロードするには
ダウンロードデータをメモリカードに保存するには、あらかじめ次の手順を行ってください。

待受画面▶≪メニュー≫▶「設定」▶「メモリ設定」▶「保存先設定」▶「メモリカード」

ダウンロード

Yahoo!ケータイにアクセスして、音楽や動画をダウンロードできます。また、パソコンから本機へ音楽や動画のコピーもできます。

Yahoo!ケータイからダウンロード

音楽をダウンロードする

1



待受画面▶≪メニュー≫
▶「メディア」
▶「ミュージック」

2



「全曲一覧」
▶「楽曲を探す」
▶Yahoo!ケータイの音楽ダウンロードページへアクセスします。

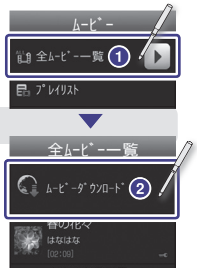
動画をダウンロードする

1



待受画面▶≪メニュー≫
▶「メディア」
▶「ムービー」

2



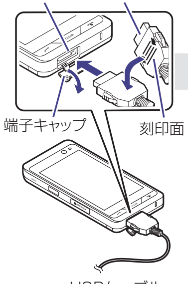
「全ムービー一覧」
▶「ムービーダウンロード」

ダウンロード時の通信料にご注意

データ量の多い音楽や動画をダウンロードするときはパケット通信料が高額になりますので、ご注意ください。

パソコンからダウンロード

1



USBケーブルでパソコンと接続

- 接続コネクターは、刻印面を下側にして差し込んでください。

2



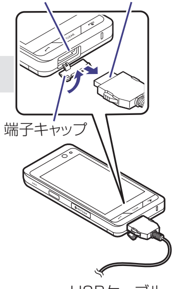
待受画面▶≪メニュー≫
▶「メディア」
▶「PCとの同期」

3



MTP通信の確認メッセージで「はい」
▶操作用暗証番号を入力
▶パソコンと接続したら、ファイルをケータイへ保存

4



ファイルの保存が終わったら≪終了≫▶USBケーブルを外す

パソコンからのダウンロード時には

「PCとの同期」の利用中は、通話やメッセージの受信などができません。

パソコンからのファイルの保存先

パソコンと接続したら、パソコン内の音楽／動画を、ケータイのメモリカード内の指定フォルダに保存してください。ファイルの種類別に、次のフォルダに保存してください。

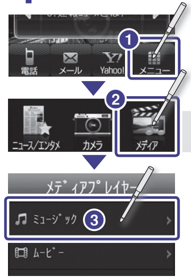
- WMAファイル：WMAudioフォルダに保存
- WMVファイル：WMVideoフォルダに保存

再生(音楽)

Yahoo!ケータイやパソコンからダウンロードした音楽を再生して楽しめます。

◀アイコンの見かた(➲P.75)

1



待受画面▶《メニュー》▶「メディア」▶「ミュージック」

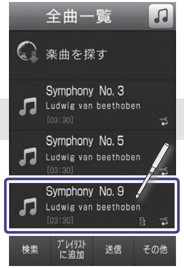
2



「全曲一覧」

または、再生したい音楽があるフォルダを選択

3



再生したい音楽をタップ
再生が開始されます。

4



◀音楽の操作(➲P.75)

各アイコンをタップして、音楽を操作します。
一覧に戻るにはCLEARを押します。

《メニュー》をタップすると、詳細設定や登録などができます。



◀メニューの概要(➲P.77)

アイコンの見かたと音楽の操作

アイコン	説明
	再生パターンが表示されます。タップのたびに再生パターンが切り替わります。 :繰り返し再生Off　:1ファイル繰り返し再生　:全ファイル繰り返し再生
	シャッフルのOn／Offが表示されます。タップのたびにOn／Offが切り替わります。 :シャッフルOn　:シャッフルOff
	サウンドエフェクト設定とムードを変更できます。 サウンドエフェクト設定:以下から選択。 「Hi-sound standard」、「Natural wide」、「Fantasista surround」、「Live surround」、「Ex-loudness」、「Hyper techno」、「New age healing」、「Manual」 ムード設定:「暗め」「ノーマル」「明るめ」から選択。
	タップするたびに、スペクトラムアナライザーの表示が切り替わります。
	音量を表示します。タップすると音量を変更できます。 :音量を下げる(押し続けると無音)　:音量を上げる
	前/今の音楽の頭出し、今の音楽の巻き戻しをします。 再生後3秒以内にタップ:前の音楽の頭出し 再生後3秒以降にタップ:今の音楽の頭出し ホールド:今の音楽の巻き戻し
	再生を開始します。
	再生を終了します。
	再生を一時停止します。
	次の音楽の頭出し、今の音楽の早送りをします。 タップ:次の音楽の頭出し　ホールド:今の音楽の早送り

BGMとして再生するには

音楽を再生中、CLEARを繰り返し押すと、再生を継続したまま音楽再生画面を終了します。
また、を押すとメディアプレイヤーを終了させるか、BGMとして再生を続けるか選択できます。
BGM再生を終了するには、待受画面で▶「はい」を押します。

再生中に電話がかかってきたときは

メディアプレイヤー画面の場合は、再生が一時停止され、着信音が鳴ります。
通話が終了すると、再生が一時停止のまま音楽再生画面に戻ります。
BGMとして再生中の場合は、通話が終了すると再生を再開します。

再生（動画）

Yahoo!ケータイやパソコンからダウンロードしたり、カメラで撮影した動画を再生して楽しめます。

1



待受画面▶《メニュー》
▶「メディア」
▶「ムービー」

2



「全ムービー一覧」

または、再生したい動画があるフォルダを選択

3



再生したい動画をタップ
再生が開始されます。

4

◀アイコンの見かた（➲P.77）



◀動画の操作（➲P.77）

各アイコンをタップして、動画を操作します。
一覧に戻るには CLEAR を押します。

《メニュー》をタップすると、詳細設定や登録などができます。

◀メニューの概要（➲P.77）

横向きの動画再生

本体を左に90度倒すと、自動で再生画面も横向きに変わります。



アイコンの見かたと動画の操作

アイコン	説明
	再生パターンが表示されます。 ：繰り返し再生Off　：全ファイル繰り返し再生　：1ファイル繰り返し再生
	シャッフルOn／Offが表示されます。　：シャッフルOff　：シャッフルOn
	サウンドエフェクト設定とムードを変更できます。
480 360 / 320 240 / 240 180	動画表示の縦横サイズを変更できます。
Normal / Slow	再生スピードを変更できます。動画の設定によっては、変更できないこともあります。
	画面のノーマル表示と拡大表示を切り替えます。
00 / 07	音量を表示します。タップすると音量を変更できます。 ：音量を下げる（押し続けると無音）　：音量を上げる
	前／今の動画の頭出し、今の動画の巻き戻しをします。 再生後3秒以内にタップ：前の動画の頭出し　再生後3秒以降にタップ：今の動画の頭出し ホールド：今の動画の巻き戻し
	再生を開始します。
	再生を終了します。
	再生を一時停止します。
	次の動画の頭出し、今の動画の早送りをします。 タップ：次の動画の頭出し　ホールド：今の動画の早送り

メニューの概要

アイコン	説明
	再生時の音声をBluetooth®対応のヘッドフォンで聴くことができます。
	再生中の動画がWebリンク情報を持っている場合に、そのリンク先に接続します。
	音楽・動画のファイル名、ファイルサイズ、ファイルタイプ、作成日付、再生時間など、動画の詳細情報が表示されます。

アイコン	説明
	再生時の音声を、着信音や受信音として登録できます（着信音・受信音への登録は、音楽・動画が停止した状態の時だけ可能です）。 再生している音楽・動画の設定によっては、登録できないこともあります。
	音楽を再生している場合に、再生中の音楽の歌詞を表示します。動画再生中はこのアイコンは表示されません。
	動画を静止画として保存できます。保存先はデータフォルダの「ピクチャー」です。
	再生パターン、シャッフルOn／Off、表示サイズなど、再生時の設定を変更できます。

プレイリスト

指定した音楽や動画をまとめ、ひとつのグループとして登録できます。プレイリストを作成すれば、自分だけのアルバムを作れます。

1



ミュージック画面、またはムービー画面
▶「プレイリスト」
▶《プレイリスト作成》
または「新規作成」

2



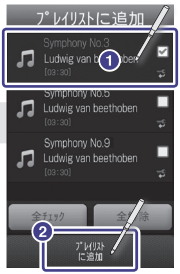
名前を入力する
▶《完了》

3



作成したプレイリストを選択▶《追加》

4



追加したい音楽を選択
▶《プレイリストに追加》

登録できる件数は

プレイリストは最大20件作成でき、1件のプレイリストには最大100件のファイルを登録できます。

登録ファイルが入ったメモリカードを外すと

メモリカードのファイルを登録したあと、そのメモリカードを取り外した場合は、そのファイルを再生できなくなります。メモリカードを再度取り付けてファイルの読み込みが完了すると、再生できるようになります。

登録したファイルを削除すると

プレイリストに登録したファイルを削除した場合は、プレイリストからそのファイルを再生できなくなります。

その他の機能

おサイフケータイ®

駅や店舗に設置されたリーダー／ライターに本機をかざすだけで、電子マネーを使った買い物の支払いや交通チケットとして利用できます。本機を紛失したときは、メールや電話で使用禁止にできます。

生活アプリをダウンロードする

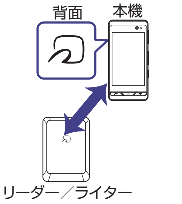


待受画面▶≪メニュー≫
▶「ツール」▶「生活ツール」
▶「おサイフケータイ」
▶「生活アプリ」
▶「Y!ケータイで探す」

生活アプリのダウンロードに関する注意事項

- 生活アプリのダウンロードおよび通信機能を有する生活アプリのご利用には、通信料が発生する場合があります。
- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

おサイフケータイ®を利用する



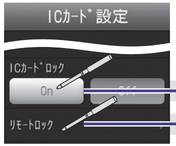
本機の背面マーク付近を、リーダー／ライターにかざす

おサイフケータイ®の利用に関する注意事項

- 本機とリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

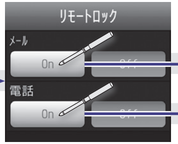
おサイフケータイ®を使用禁止にする

ICカードロック／リモートロックでおサイフケータイをロックして使用禁止にします。



待受画面▶≪メニュー≫
▶「ツール」▶「生活ツール」
▶「おサイフケータイ」
▶「ICカード設定」
▶「ICカードロック」の「On」／「リモートロック」

ICカードロック：操作用暗証番号を入力▶「はい」▶ロックされます。



操作用暗証番号を入力
▶「メール」／「電話」の「ON」

メール
「リモートロックパスワード」
「ロック通知先」
「ロック通知アドレス」を設定
▶件名にリモートロックパスワードだけを入力したメールを本機に送信
▶ロックされます。

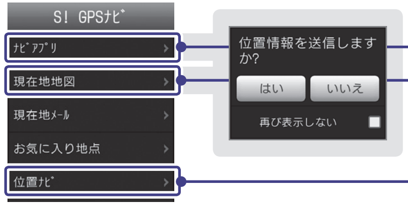
電話
「ロック用電話番号1」
「ロック用電話番号2」
「着信回数」を設定
▶ロック用電話番号から発信者番号通知で本機に電話をかける
▶着信したら電話を切る
▶3分以内に、設定した着信回数になるまでかける／切るをくり返す▶ロックされます。

S! GPSナビ

基地局とGPS衛星からの位置情報を利用して、現在地の地図や周辺情報を確認したり、目的地までの最適なルートや交通手段を調べることができます。

S! GPSナビの各機能を起動する

1. 待受画面▶≪メニュー≫▶「ツール」▶「生活ツール」▶「S! GPSナビ」
2. S! GPSナビの各機能を起動



S! GPSナビの利用に関する注意事項

- GPS衛星または基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、位置情報が取得できなかったり、精度が低くなることがあります。
- ナビゲーション中は、地図情報を随時取得するため、パケット通信料が発生します。
- 提供した位置情報に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねます。

位置情報の取得後、位置情報の精度レベルが3段階で表示されます。

- レベル3（）
  ほぼ正確です。
- レベル2（）
  比較的正確です。
- レベル1（）
  正確な位置情報が取得されていません。

レベルが1や2のときは、再測位の確認画面で「再測位」をタップします。

ナビアプリを利用する



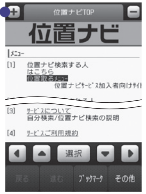
現在地の周辺情報を確認したり、目的地までの最適なルートや交通手段を調べることができます。

現在地の地図を確認する



インターネットに接続後、地図サイトの画面が表示されます。

位置ナビを利用する



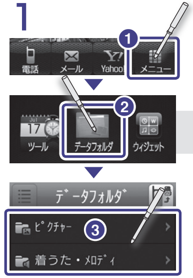
あらかじめ登録している相手の現在位置や、本機を紛失したときのおおよその位置を検索できます。
パソコンから調べることもできます。

ファイルやフォルダを管理

データフォルダには、画像、動画、サウンド、Flash®などいろいろなデータファイルを保存できます。種別フォルダ内にサブフォルダを作成できます。

フォルダを作成する

1



待受画面▶《メニュー》
▶「データフォルダ」
▶種別フォルダを選択

2



《その他》▶「データ管理」
▶「フォルダ作成」
▶名前を入力▶「完了」

■フォルダ作成時の注意
サブフォルダの中には、フォルダは作成できません。

もしくは フォルダがひとつもない場合は、
《フォルダ作成》
▶名前を入力▶「完了」



フォルダが作成されます。

表示方法を切り替える(一覧／サムネイル)



≣をタップ▶▦に切り替わります。



▦をタップ▶≣に切り替わります。

保存場所の切り替え(本体／メモリカード)



▯をタップ▶▯に切り替わります。



▯をタップ▶▯に切り替わります。

移動/コピーする

1



《移動》/《コピー》▶
「フォルダ」/「ファイル」

2



移動/コピーするフォルダ/ファイルを選択
▶《移動》/《コピー》

3



「ピクチャー」/「デコレメピクチャー」
▶移動/コピー先のフォルダを選択
▶「ここに移動」



フォルダ/ファイルが移動/コピーされます。

ファイル／フォルダを並び替える

1



《その他》▶「ソート」
▶順序を選択

2



順序が入れ替わります。

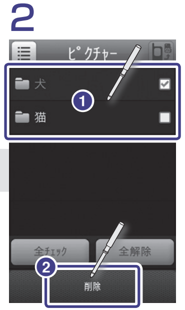
ファイル／フォルダを削除する

1



《削除》をタップ

2



削除するフォルダ/ファイルを選択
▶《削除》▶「はい」

メモリカードを使う

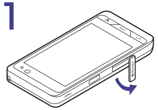
本機はmicroSD™ ／ microSDHC™メモリカードに対応しています。
市販のmicroSD™ ／ microSDHC™メモリカードを使って、データを保存することができます。

メモリカードのご利用に関する注意

- 無理に取り付けたり取り外したりすると、メモリカードや本機が破損することがあります。
- 推奨のメモリカードをご利用ください。
- 取り外したメモリカードは、紛失しないでください。
- 端子部分に触れたり、傷つけたりしないでください。
- データの読み込み中や書き込み中は絶対にメモリカードを取り外さないでください。メモリカードや本機が破損することがあります。
- メモリカードの登録内容は事故や故障により消失・変化する恐れがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失・変化した場合の損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

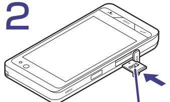
メモリカードを取り付ける

1



メモリカードのカバーを開く

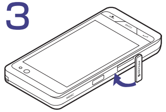
2



端子面を下に

「カチッ」と音がするまで押し込む(外すときは軽く押し込んで手を離すと少し飛び出すので、ゆっくりまっすぐ引き抜く)

3



メモリカードのカバーを閉じる

推奨メモリカードサイズ

64Mバイト	1Gバイト
128Mバイト	2Gバイト
256Mバイト	4Gバイト*
512Mバイト	8Gバイト*
	16Gバイト*

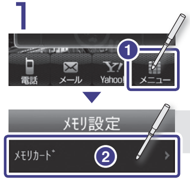
＊：microSDHC™メモリカードのみ推奨。

メモリカードを初期化する

メモリカード初期化に関する注意事項

- メモリカードを初期化すると、メモリカード内のデータが削除されます。
- 購入されたメモリカードを本機で使用する前には、必ず本操作を行ってください。

1



《メニュー》▶「設定」▶「メモリ設定」▶「メモリカード」

2



《メモリカード初期化》▶操作用暗証番号を入力▶《OK》▶「はい」

メモリカードにバックアップ

1 《メニュー》▶「設定」▶「メモリカード保存・読込み」▶「メモリカードへ保存」▶「はい」

2 操作用暗証番号を入力▶《OK》

3 バックアップする対象データを選択

4 確認メッセージが表示されたら「はい」

赤外線でデータを送受信する

赤外線通信機能を使うと、ケーブルで接続しなくても、電話帳、スケジュール、静止画、動画、音声などを送受信できます。

赤外線通信のご利用に関する注意

- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集中などは、赤外線通信でのデータ送信は行えません。
- 受信したデータの内容によっては、正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。

送信できるデータ

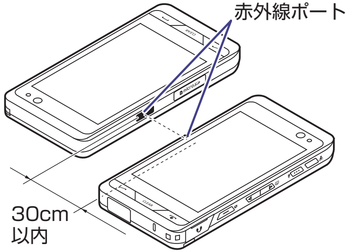
赤外線通信では、次のデータを送受信できます。

電話帳*	音声ファイル
オーナー情報	音楽ファイル
カレンダーのスケジュール*	ブックマーク*
予定リスト*	メモ帳*
静止画	受信メール*
動画	送信メール*
	未送信メール*

＊：一括で送受信できます。
ただし、受信メール、送信メール、未送信メールは、一括送信のみ対応です。個別の送信はできません。

赤外線通信の準備

受信側と送信側の機器を30cm以内に近づけます。両方の赤外線ポートをまっすぐ向き合わせます。間に物を置かないでください。



Bluetooth®・USBケーブルでの送受信

- 本機をBluetooth®対応の携帯電話や機器と無線で接続し、データを送受信できます。
- Bluetooth®で接続するには、以下の手順で機能をOnにします。
  《メニュー》▶「設定」▶「外部接続」▶「Bluetooth」▶《On》
- 本機をUSBケーブルでパソコンやプリンタと接続し、データを送受信できます(USBドライバとSamsung New PC Studioが必要です)。
- Bluetooth®では、他の機器の影響により通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。
- 相手機器の特性や仕様によっては、接続できなかったり、動作が異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- USBとBluetooth®は同時に利用できません。

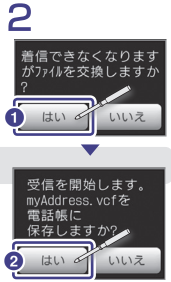
データを1件ずつ受信する

1



《メニュー》▶「設定」
▶「外部接続」
▶「赤外線通信」
▶「On/Off設定」で「On」
▶受信待機の状態になります。

2



送信側からデータ送信
▶確認メッセージ▶「はい」
▶保存メッセージ▶「はい」

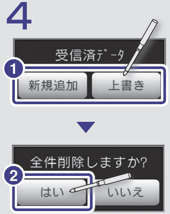
一括受信の場合は、操作2❶の後、以下の手順が必要になります。

3



送信側が設定した認証コード(4桁)を入力
▶《OK》

4



「新規追加」/「上書き」
▶「上書き」の場合は、削除確認メッセージ
▶「はい」▶操作用暗証番号を入力▶《OK》

データを送信する

■ オーナー情報を送る

1



《メニュー》▶「設定」
▶「外部接続」
▶「赤外線通信」
▶「オーナー情報送信」

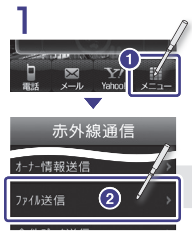
2



確認メッセージ
▶受信側の受信操作
▶送信完了メッセージ

■ データフォルダのデータを送る

1



《メニュー》▶「設定」
▶「外部接続」
▶「赤外線通信」
▶「ファイル送信」

2



送信ファイルを選択
▶《送信》

「全チェック」/「全解除」

「全チェック」/「全解除」ボタンを利用すると、一度にすべてのファイルを選択/解除できます。

3



確認メッセージ
▶受信側の受信操作
▶送信完了メッセージ

データを一括送信する

1



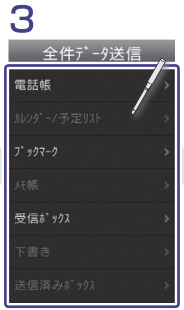
《メニュー》▶「設定」
▶「外部接続」
▶「赤外線通信」
▶「全件データ送信」

2

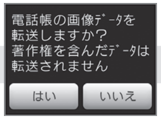


操作用暗証番号を入力
▶《OK》

3

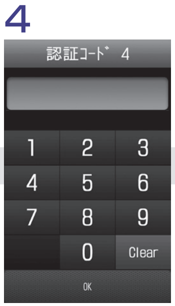


送信するデータを選択



「電話帳」を選択した場合は、画像データを転送するかの確認メッセージ▶「はい」

4



認証コード(4桁)を入力
▶《OK》

5



確認メッセージ
▶受信側の受信操作
▶送信完了メッセージ

セキュリティをかける

暗証番号やパスワードを設定すると、ケータイをロックして不正な利用を禁止したり、ケータイ内の情報を守ることができます。
携帯電話を安全にお使いいただくため、これらの機能をご利用になることをおすすめします。

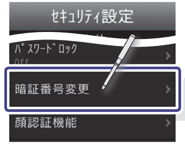
本機のロック／セキュリティ機能

機能名	内容	On／Offの設定方法	ロック解除方法
誤動作防止ロック	タッチパネルとボタンにロックがかかります。	を押す	を押す
パネル消灯時自動ロック	画面消灯時にロックがかかります。	≪メニュー≫▶「設定」▶「タッチパネル設定」▶「パネル消灯時自動ロック」で「On」	
USIM照合	本機に他のUSIMカードが取り付けられた場合に、電源ONしたときにUSIMパスワードによる認証を行います。	「USIM照合をON」(➲P.89)を参照	USIMパスワードを入力
PIN認証	電源を入れたときにPINコード入力が必要になります。	「PIN認証をON」(➲P.89)を参照	PINコードを入力
電源ON時ロック	電源を入れたときにロックがかかります。	≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「電源On時ロック」で「On」▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫	操作用暗証番号を入力
パスワードロック	電源を入れたときやディスプレイ消灯時にロックします。 自動/電源On時ロックがあります。	≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「パスワードロック」▶「自動」/「電源On時」▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫	
機能別ロック	設定した機能にロックがかかります。(電話帳、カレンダー／予定リスト、Yahoo!ケータイ、メール、通話履歴、データフォルダ)	≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「機能別ロック」▶ロックをかける機能を選択▶≪保存≫▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫	
シークレットモード	設定した登録内容が非表示になります。(電話帳、カレンダー／予定リスト、データフォルダ)	≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「シークレットモード」▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫▶「表示しない」	
顔認証機能	電源を入れたときに、登録済みのお客様の顔画像と照合し、認証に成功しないと本機を使用できないようにします。	≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「顔認証機能」▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫▶「On/Off設定」で「On」 顔画像の登録については、「顔を登録する」(➲P.90)を参照	サブカメラで顔を撮影し認証 認証失敗の場合は、≪コード≫▶操作用暗証番号を入力▶≪OK≫

操作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は「9999」に設定されています。

1



≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「暗証番号変更」

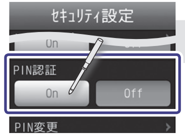
2

現在の操作用暗証番号を入力▶≪OK≫
▼
新しい操作用暗証番号(4～8桁)を入力▶≪OK≫
▼
再度、新しい操作用暗証番号を入力▶≪OK≫

PIN認証をON

PINコードは、USIMカードの暗証番号です。「PINコード」と「PIN2コード」の2つの暗証番号があります。
PIN認証に3回続けて間違えると、PINロック状態になります。解除には、PINロック解除コード(PUKコード)が必要です。お問い合わせ先(➲P.144)までご連絡ください。

1



≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「PIN認証」で「On」

2

PINコードを入力▶≪OK≫

USIM照合をON

USIMパスワードとは、USIMカードの認証に使用する専用のパスワードです。
USIMパスワードが一致すれば、他のUSIMカードでも本機を使用できます。

1



≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「USIM照合」で「On」

2

USIMパスワード(4～8桁の任意の番号)を入力▶≪OK≫▶再入力▶≪OK≫

PINコードを変更する

PINコード／PIN2コードを変更する場合には、「PIN 認証」を「On」にします(➲P.89)。

1



≪メニュー≫▶「設定」▶「セキュリティ設定」▶「PIN変更」/「PIN2変更」

2

現在のPINコードを入力▶≪OK≫
▼
新しいPINコードを入力▶≪OK≫
▼
再度、新しいPINコードを入力▶≪OK≫

顔を登録する

ユーザ数は、5件まで登録できます。1件のユーザに、5つの顔画像を登録できます。

顔認証に関する注意	●顔認証は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では本製品を第三者に使用されたこと、または顔認証の誤動作により使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。 ●顔認証の設定操作や誤認証時の解除方法などには、操作用暗証番号を使用します。セキュリティを向上させるため、暗証番号も合わせて変更することをおすすめします（➲P.89）。

1



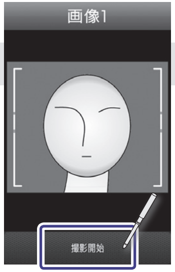
≪メニュー≫▶「設定」
▶「セキュリティ設定」
▶「顔認証機能」
▶操作用暗証番号を入力
▶≪OK≫

2



「ユーザー登録」
▶操作用暗証番号を入力
▶≪OK≫
▶「ユーザー1～5」から選択
▶「画像1～5」から選択
▶サブカメラが起動します。

3



画面枠に収まるように顔を表示▶≪撮影開始≫
▶うまく撮影できたら≪保存≫

・目、口、鼻、眉など顔の特徴がはっきりと見えるようにしてください。
・顔が均一に明るく見える場所で操作してください。
・顔認証を行う場所や状態（顔の方向、メガネの有無、明るさなど）を変えて複数の顔を登録することをおすすめします。

S!アプリを利用する

ゲームや3D画像など、ソフトバンク携帯電話専用のアプリケーション（S!アプリ）を楽しめます。

S!アプリのご利用に関する注意	●ソフトバンク携帯電話専用のS!アプリのみご利用になれます。 ●S!アプリのダウンロードには、別途ご契約が必要です。また、通信料がかかります。 ●ダウンロードやネットワーク接続型S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。 ●ネットワーク接続型S!アプリの通信には通信料がかかります。

S!アプリを起動する

1



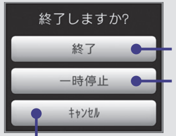
≪メニュー≫
▶「S!アプリ」
▶「S!アプリ一覧」

2



起動するS!アプリを選択
▶S!アプリが起動して、画面上部に🎮が表示されます。

S!アプリの起動中に［ボタン］を押すと、終了メッセージが表示されます。



- 終了：S!アプリ一覧画面に戻ります。
- 一時停止：アプリの状態が保存され、待受画面に戻ります。再開するには、≪メニュー≫▶「S!アプリ」▶「再開」
- キャンセル：S!アプリに戻ります。

■ S!アプリをダウンロードするには

操作1のあと、「Y!ケータイで探す」
▶ダウンロードサイトに接続

以降の操作は、各情報画面の指示に従ってください。

バーコード/QRコードを利用する

バーコードやQRコードを読み取って、電話をかけたり、Webサイトにアクセスできます。

バーコード/QRコードについて

印刷されたバーコード、またはQRコードをカメラで撮影して読み取ったり、インターネットなどで入手したコードの画像ファイルを直接読み取れます。読み取った結果を利用して電話をかけるなど、さまざまな操作ができます。



QRコード

●バーコードが汚れていたり、かすれていたり、薄いときなどは読み取れないことがあります。
●室内などでバーコードを読み取る場合に、体の一部や本体の影がバーコードにかかっていると読み取れないことがあります。
●画面内に複数のバーコードを表示すると、読み取れないことがあります。
●被写体とは約10cm離してください。読み取りにくいときは、本機をゆっくりと動かして被写体との距離を調整し、もう一度読み取りを行います。

バーコード/QRコードを読み取る

1



≪メニュー≫▶「ツール」
▶「便利ツール」
▶「バーコードリーダー」
▶「バーコード読み取り」

2



バーコードを画面の中央に表示▶認識

3



≪保存≫

画面が暗いときは

≪明るさ調整≫
▶スライダーで調節(+2、+1、0、−1、−2 の5段階)

読み取りデータの確認

読み取ったデータは、
≪メニュー≫▶「ツール」
▶「便利ツール」
▶「バーコードリーダー」
▶「読み取りデータ確認」
で確認できます。

QRコードを作る

電話帳や入力したテキスト(英数字:211文字、漢字:105文字)を利用して、QR コードを作成できます。

1



≪メニュー≫▶「ツール」
▶「便利ツール」
▶「バーコードリーダー」
▶「QRコード作成」
▶「電話帳」/「テキスト入力」

2

■「電話帳」を選択



電話帳から情報を選択
▶電話番号を選択
▶QRコードが作成されます。

■「テキスト入力」を選択



テキスト入力(➲P.20)
▶≪完了≫▶QRコードが作成されます。

3



≪保存≫▶QRコードが保存されます。

メールで送信する

■ 読み取りデータ

「バーコード/QRコードを読み取る」の手順3の画面で、≪送信≫▶≪OK≫▶「S!メール」/「SMS」をタップすると、本文に読み取ったデータが入力された状態でメール作成画面が表示されます(➲P.35)。

■ 作成データ

「QRコードを作る」の手順3の画面で≪送信≫をタップすると、QRコードが本体の「ピクチャー」フォルダに保存され、メールに添付された状態でメール作成画面が表示されます(➲P.35)。

海外で利用する(世界対応ケータイ)

世界対応だから、使い慣れたいつものケータイが海外でも便利に使えます。
世界対応ケータイを利用すると、日本国内と同じ電話番号、メールアドレスでカンタンに海外で利用することができます。

世界対応ケータイのご利用に関する注意	● 海外でのご利用の詳細については、別冊の『世界対応ケータイサービスガイド』、またはソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。また、海外にお出かけになる際には、『世界対応ケータイサービスガイド』を携行してください。 ● メールの受信設定が自動受信になっていると、メール通信料が高額になる場合があります。手動受信に変更するには、「自動/手動受信の切替」(➲P.37)で「ローミング自動受信」を「手動取得」に設定してください。

ネットワークモードを設定する

通常は「自動」にすることをおすすめします。

1



≪メニュー≫▶「設定」
▶「通話設定」▶「通話サービス」
▶「国際設定」▶「3G/GSM選択」
▶「自動」/「手動」から選択

2



「手動」の場合は、さらにモードを選択

ネットワーク(事業者)を設定する

通常は「自動」にすることをおすすめします。

1



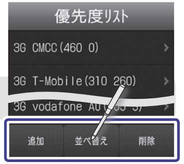
≪メニュー≫▶「設定」
▶「通話設定」▶「通話サービス」▶「国際設定」
▶「事業者設定」▶「自動・手動選択」で「自動」/「手動」から選択

2

■「手動」の場合

事業者が検索される
▶利用する事業者を選択

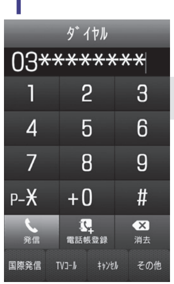
■「自動」の場合



「優先度リスト」
▶≪並べ替え≫
▶ご利用の事業者がリストの上位にくるようにドラッグ▶≪OK≫

海外で電話をかける

1



「ダイヤル」画面を表示(➲P.24)し、電話番号を全桁(市外局番を含む)入力▶

2



電話の発信先を選択

●日本にかける:
「日本の番号へ発信」
●滞在国の一般電話にかける:
「滞在国の番号へ発信」
●日本以外の国にかける:
「その他の国の番号へ発信」
▶発信したい国を選択
●そのままの番号でかける:
「このまま発信」

海外での緊急通報	無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIMの状態によって動作が異なる為、全ての国やエリアでの接続を保証できるものではありません。

- 国番号などを直接入力して電話をかけることもできます。
  +0 をホールドして「+」を入力します。続けて国番号、先頭の「0」を除いた電話番号の順に入力して、 を押します。イタリアに電話をかける場合、先頭に「0」があるときは除かずにそのまま電話番号を入力します。
- 電話番号の最初に「+国番号」が付く場合は、左記の操作2が不要です。
- 「今後この機能を使用しない」にチェックを付けると、「海外発信アシスト」が「Off」になり、操作2のメニューが表示されなくなります。

国際コードを変更するには

≪メニュー≫▶「設定」▶「通話設定」▶「通話サービス」
▶「国際設定」▶「国際コード」▶操作用暗証番号を入力
▶≪OK≫▶国際コードを入力▶≪完了≫

世界時計を利用する

■ 世界時計を見る



≪メニュー≫▶「ツール」
▶「生活ツール」
▶「世界時計」

■ 登録地域を変更する



「世界時計」画面で地域を選択



地図をスクロールし目的の地域をタップ▶≪保存≫

辞典を利用する

≪メニュー≫▶「ツール」
▶「便利ツール」▶「辞典」



「英和辞典」/「和英辞典」
▶単語を入力して
▶単語を選択

まだまだたくさん便利な機能

本機には、まだまだたくさんの便利なツールが搭載されています。≪メニュー≫▶「ツール」▶「生活ツール」／「便利ツール」から起動します。

アラーム（「生活ツール」）

時刻欄をタップしてアラーム時刻を編集・設定します。設定後、「On」「Off」を切り替えます。≪リセット≫で設定を全部または個別に解除することができます。

カレンダー（「生活ツール」）

≪新規作成≫からスケジュールを登録します。確認したい日をタップすればその日のスケジュールが表示されます。≪表示切替≫で表示を「1ヶ月」「1週間」「1日」単位に切換できます。

予定リスト（「生活ツール」）

≪新規作成≫で件名、期限日、期限時刻を入力して登録します。「期限順」／「重要度順」選択で並べ替えができます。

家計簿（「生活ツール」）

カレンダーに支出を登録して、月ごとの簡単な家計簿を作成できます。日、月を選択すると、支出合計金額を確認できます。≪今月の支出≫で内訳を確認できます。

ストップウォッチ（「生活ツール」）

「スタート」「停止」で計測し、停止後「リスタート」か「リセット」します。「ラップタイム」は最大10回できます。「メモ帳に保存」で計測結果を記録します。

タイマー（「生活ツール」）

≪編集≫で計測時間を設定します。「スタート」で計測を開始します。「停止」で計測を止めます。計測停止後は「リスタート」と「リセット」を選択できます。

おやすみタイマー（「生活ツール」）

安眠したい夜間などに、アラーム音／バイブレータ／ライトを停止させる時間帯を設定できます。

電卓（「便利ツール」）

数字と演算子を入力して計算します。「fx」を選択することで関数を使った複雑な計算もできます。関数入力画面から数字入力画面に戻るときは「123」を選択します。

通貨・単位換算（「便利ツール」）

「通貨」/「長さ」/「重さ」/「体積」/「面積」/「温度」の換算ができます。「単位欄」で単位を選択し「数値欄」に入力します。通貨は≪レート表示≫からレートを設定できます。

メモ帳（「便利ツール」）

≪新規作成≫でメモを新しく登録します。
既存のメモを閲覧するときはリストから選択します。
編集するときは閲覧画面で本文をタップします。

ボイスレコーダー（「便利ツール」）

録音は、● でスタート、■ で停止します。再生は、≪データフォルダ≫からファイルを選択します。≪登録≫でファイルを各着信音に登録できます。

ドキュメントビューア（「便利ツール」）

データフォルダ内のドキュメントファイル（PDF、XLS、DOC、PPT、TXT）を確認できます。画面も自動的に縦表示／横表示に切り替わります。🔍 で表示範囲を拡大／縮小できます。

付録

USIMカード

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機をご利用になるには、USIMカードが必要です。

ご利用になる前に

次の点にご注意ください。

- USIMカードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。
- ケータイの不正利用防止のため、USIM照合を設定することもできます（➲P.88）。

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- 国内外を問わず、USIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。
  緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（➲P.144）までご連絡ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

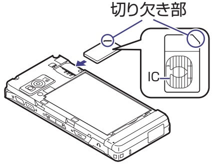
USIMカードの取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったままUSIMカードを取り外すと、本機が再起動することがあります。

1 電池カバーを取り外す（➲P.99）

2 取り付ける／取り外す

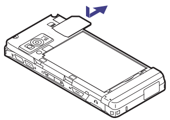
■ 取り付けるとき

金色のIC部分を下側にして、挿入口に差し込み、固定されるように、奥まで押し込みます。切り欠き部の向きに注意してください。



■ 取り外すとき

USIMカードに指を押し当て、スライドさせながら静かに引き抜きます。



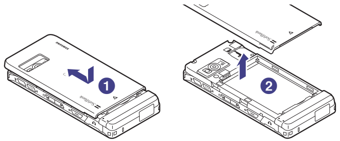
電池パック

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

電池パックを取り付ける

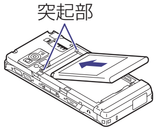
1 電池カバーを取り外す

電池カバーを押しながらスライドさせて、引き上げます。



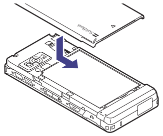
2 電池パックを取り付ける

突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付けます。



3 電池カバーを取り付ける

電池カバーを本体にかぶせて、スライドさせます。

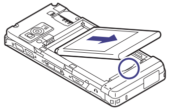


電池パックを取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、急速充電器を接続していない状態で行ってください。

1 電池パックを取り外す

くぼみに指をかけて、引き上げます。



- 電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
- 強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなることがあります。

不要になった電池パックは

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。
リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池パックを充電する

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

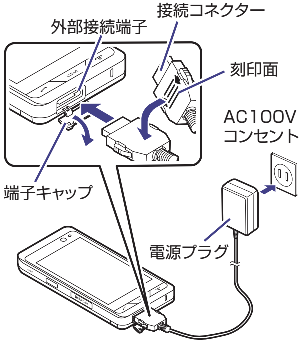
1 コネクタを取り付ける

端子キャップを開いて、接続コネクターを差し込みます。

2 充電する

電源プラグをコンセントに差し込みます。

・接続コネクターの刻印面を下側にして差し込んでください。



3 コネクタを取り外す

充電が終わったら、接続コネクターを抜いて端子キャップを閉め、電源プラグをコンセントから抜きます。

- 本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- 電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- 充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

電池パックの持ちについて

次のような使いかたや操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

■使用環境

- 極端な低温または高温の状態での使用、および保存（5～40℃の温度範囲でご使用ください）
- 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待ち受け（なるべく電波状態の良い環境でご使用ください）
- 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ（汚れのために接触が悪くなると、正常に充電できなくなります）

■操作

- カメラでの撮影を何度も行ったとき
- 動画や音楽を再生したとき
- メール作成などで連続した操作をしたとき（照明の点灯時間が長くなるため）
- Bluetooth®通信を何度も行ったとき
- テレビを視聴しているとき

■設定

- スライドショーを設定しているとき
- ディスプレイ設定の「バックライト」で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき
- メディアプレイヤーのバックライトが「常時On」に設定されている状態で、ムービーを再生したとき

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかを確認し、必要な場合は通信を利用して最新のソフトウェアに更新できます。
更新には、すぐに行う「今すぐ更新」と、更新日時を予約して行う「予約更新」があります。

1 ≪メニュー≫▶「ツール」▶「便利ツール」▶「ソフトウェア更新」▶≪Yes≫

≪Yes≫をタップすると、ネットワークに接続します。

2 規約を読み、「同意する」

「同意する」を選択する前に、規約をよくお読みください。

3 暗証番号入力欄をタップ▶交換機用暗証番号（➲P.11）を入力▶≪OK≫▶≪OK≫

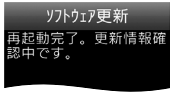
4 チェック結果を確認し、≪OK≫

5 更新方法の選択操作

■ 今すぐ更新するとき

「今すぐ更新」

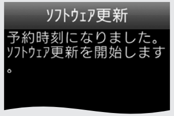
ソフトウェア更新が実行されます。更新が完了すると、本機が再起動し、完了通知画面が表示されます。



■ 予約更新するとき

「予約更新」▶≪Yes≫▶予約する日付を選択▶予約する時間帯を選択▶予約した日時を確認▶≪OK≫

- 操作のご案内については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）からもご確認いただけます。
- 確認や更新に通信料はかかりません。
- 予約更新の日時になると、更新メッセージが表示され、≪OK≫をタップするか、約10秒経過すると更新が開始されます。他の機能を利用中の場合は、機能を終了すると更新のメッセージが表示されます。ただし、他の機能を利用したまま予約更新の日時から10分以上経過すると、予約更新は解除されます。



- 予約更新をキャンセルするには、操作1～3を行い、チェック結果画面で≪Yes≫▶≪予約キャンセル≫▶≪Yes≫をタップします。

故障かな?と思ったら

電源が入らない

☑ 電池切れになっていませんか?
➡ 電池パックを交換するか充電してください(➲P.99)。

☑ 電池パックが本機に装着されていますか?
➡ 正しく装着してください(➲P.99)。

電源を入れるとPINコードの入力画面が表示される

☑ 「PIN認証」が「On」に設定されていませんか?
➡ 「PIN認証」が「On」に設定されているときは、画面の指示に従ってPINコードを入力してください(➲P.88)。

電源を入れるとUSIMパスワードの入力画面が表示される

☑ 「USIM照合」が「On」に設定されていませんか?
➡ 「USIM照合」が「On」に設定されているときは、USIMパスワードを入力してください(➲P.88)。

電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です。」、「USIMが正しくありません」、「USIMエラーです」と表示される

☑ USIMカードは正しく取り付けられていますか?
➡ USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください(➲P.98)。正しく取り付けられているのに表示が出る場合は、破損している可能性があります。

☑ USIMカードのデータ読み込み中ではありませんか?
➡ しばらくたってから操作し直してください。

☑ 違ったUSIMカードをお使いではありませんか?
➡ 正しいUSIMカードであることを確認してください。当社で指定されたUSIMカードを使用してください。

☑ USIMカードのIC部分に指紋などの汚れがついていませんか?
➡ 乾いたきれいな布で汚れを落として、正しくお取り付けください。

「圏外」または「OUT」が表示され、電話がかけられない

☑ サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか?
➡ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。

通話が途切れたり、切れたりする

☑ 「圏外」または「OUT」が表示されているか、または電波状態が悪い場所にいませんか?
➡ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。

☑ 電池切れになっていませんか?
➡ 電池パックを交換するか充電してください(➲P.99)。

電話がかけられない

☑ 発着信規制サービスの発信規制が設定されていませんか?
➡ 発信の規制を停止してください。

☑ 「電波Offモード」が設定されていませんか?(「」表示)
➡ 「電波Offモード」を「Off」に設定してください。

電話帳、データフォルダ、通話履歴、カレンダーやメールの各種の機能が呼び出せない

☑ 「機能別ロック」が設定されていませんか?
➡ 「機能別ロック」(➲P.88)を解除してください。

通話中に「プチッ」と音が入る

☑ 電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。

充電できない

☑ 急速充電器の接続コネクターが本機に確実に差し込まれていますか?
➡ 確実に差し込んでください(➲P.100)。

☑ 急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか?
➡ 確実に差し込んでください(➲P.100)。

☑ 電池パックが本機に取り付けられていますか?
➡ 正しく取り付けてください(➲P.100)。

☑ 本機および電池パックの充電端子や急速充電器の接続コネクター、本機の外部接続端子が汚れていませんか?
➡ 乾いた綿棒などで端子部の汚れを落としてください。

☑ 周囲の温度が5℃より低い場所または40℃を超える場所で充電していませんか?
➡ 周囲の温度が5 ～ 40℃の範囲内で充電してください。

☑ 電池パックに異常はありませんか?
➡ 新しい電池パックに交換してください。

☑ 充電を繰り返しても、十分に充電できませんか?
➡ 電池パックの交換時期です。新しい電池パックに交換してください(➲P.99)。

☑ 充電中に本機や電池パックの温度が上昇していませんか?
➡ 温度が上昇すると充電を中断することがあります。本機や電池パックが冷めてから、充電し直してください。

熱くなる

☑ 充電中に、急速充電器が発熱することがあります。

☑ 充電したり、長時間通話したりすると本機が発熱することがあります。
➡ 手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。手で触れられないほど熱くなった場合はただちに充電、使用を中止してお問い合わせ先(➲P.144)までご連絡ください。

電池の消費が早い

☑ 使用環境(気温/充電状況/電波状態)、操作や設定状況によっては電池の消費が早くなります。
➡ 適切な環境下でご使用のうえ、電池の消費の大きな機能の使用を控えてください(➲P.100)。

テレビが視聴できない

☑ USIMカードを取り外していませんか?
➡ USIMカードが取り付けられていないときは視聴できません。USIMカードを取り付けてください(➲P.98)。

☑ ご契約を解除されましたか?
➡ テレビの視聴は、ご契約中のみとなります。

ディスプレイの表示がちらつく

☑ 蛍光灯の近くで使用していませんか?
➡ 蛍光灯からなるべく離れてご使用ください。

ディスプレイの表示が暗くなったり消えたりする

☑ ディスプレイの特性によるものです。故障ではありません。暗くなったり消えたりするまでの秒数はバックライトの設定で変更できます。

スピーカーで音楽が再生できない

☑ 「マナーモード」が設定されていませんか?
➡ 「マナーモード」を解除してください。

☑ ステレオイヤホンマイクを接続していませんか?
➡ ステレオイヤホンマイクの接続コネクターを本機から抜いてください。

「これ以上起動できません」と表示された

☑ 多くの機能を一度に起動しています。
➡ いくつかの機能を終了してください。

Samsung New PC Studioを利用してBluetooth®やUSB通信ができない

☑ USBドライバはインストールされていますか?(USB通信の場合)
➡ USBケーブルでパソコンと接続して通信する場合は、ドライバのインストールが必要です。
SAMSUNGホームページ(http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/940download.html)から「USB Driver Installer」をダウンロードして、ドライバのインストールを行ってください。

☑ パソコン側で接続方法が正しく設定されていますか?
➡ ご利用になる通信に合わせて、Samsung New PC StudioのConnection manager、または接続ウィザードで接続方法を「USB」または「Bluetooth」に設定してください。

☑ パソコン側のBluetooth®やUSBの接続ポートがSamsung New PC Studioで設定しているポートと同じですか?
➡ Samsung New PC StudioのConnection managerまたは接続ウィザードでポートを合わせてください。

電話帳やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストなどが表示されない

☑ 「セキュリティ設定」の「シークレットモード」が「表示しない」に設定されていませんか?
➡ 「セキュリティ設定」(➲P.88)の「シークレットモード」を「表示する」に設定してください。

☑ 各機能のシークレット設定を有効にしていませんか?
➡ 表示したい画面で≪その他≫から「シークレット一時解除」を選択してください。

「メール送信できませんでした」と表示された

☑ メールが送信できなかったときに、その理由とあわせて表示されます。
➡ 送信できなかった理由を確認し、送信できる状態になってから送信してください。

「サービスは許可されていません」と表示された

☑ 3Gサービスエリア外から送信しようとしたときに表示されます。
➡ サービスエリア内から送信してください。

「電波Offモードに設定されています」と表示された

☑ 電波Offモード中に電話やメール送信しようとしたときに表示されます。
➡ モードを切り替えて操作してください。

「保存領域が**バイト不足しています。データフォルダ内のファイルを整理しますか?」と表示された

☑ 本機のメモリがいっぱいです。
　➡ 不要なファイルを消去してから、やり直してください。

「ダウンロードできません。コンテンツが不正です。」と表示された

☑ 本機ではダウンロードできないデータです。ダウンロードを中止してください。

ステレオイヤホンマイクやBluetooth®から発信できない

☑「イヤホン通話」が「Off」になっていませんか?
　➡「イヤホン通話」に指定先の電話番号を登録しても、「イヤホン通話」が「Off」に設定されているときは発信できません。「イヤホン通話」を「On」に設定してください(➲P.27)。

メニュー一覧

ツールバー

- 電話
  - 通話履歴
  - オーナー情報
  - お気に入り
  - ダイヤル
  - 電話帳
- メール
  - 受信ボックス
  - 新規作成
  - 新着メール受信
  - 下書き
  - デコレメールテンプレート
  - 送信済みボックス
  - 未送信ボックス
  - サーバーメール操作
  - SMS新規作成
  - 設定
  - メモリ容量確認
- Yahoo!ケータイ※
  - Yahoo!ケータイ
  - メニューリスト
  - ブックマーク
  - 画面メモ
  - Web検索
  - URL入力
  - 閲覧履歴
  - PCサイトブラウザ
  - 設定

※《メニュー》▶《Yahoo!》をタップしたときのメニューです。待受画面の《Yahoo!》からはYahoo! ケータイのトップページにアクセスします。

メインメニュー

- お絵かき
  - お絵かきアニメ
  - お絵かき絵文字
- フォトライブラリ
  - フォトアルバム
  - フォトムービー
  - Flash®スライド作成
- S !アプリ
  - S !アプリ一覧
  - おサイフケータイ
  - 設定
  - S !アプリ開始要求履歴
- ニュース／エンタメ
  - S!情報チャンネル／お天気アイコン
  - S!速報ニュース
  - 無料コンテンツ
  - S!コンテンツストア
  - S!ともだち状況
  - S!電話帳バックアップ
  - クレヨン・フィジックス
  - バイオリズム
  - ナンバープレイスワールド
  - タッチゴルフ パンヤ
  - ヒドゥンキャッチ4
  - サイコロゲーム
  - ランダムボール
- カメラ
  - カメラ
  - サブカメラ
  - ビデオカメラ
  - バーコードリーダー
- メディア
  - ミュージック
  - ムービー
  - ストリーミング
  - PCとの同期
  - 設定
- ツール
  - 生活ツール
    - アラーム
    - カレンダー
    - 予定リスト
    - おサイフケータイ
    - S! GPSナビ
    - 家計簿
    - 世界時計
    - ストップウォッチ
    - タイマー
    - おやすみタイマー
  - 便利ツール
    - 電卓
    - 通貨・単位換算
    - メモ帳
    - 赤外線通信
    - Bluetooth
    - ボイスレコーダー
    - バーコードリーダー
    - ドキュメントビューア
    - 辞典
    - 見せかけ着信
    - ソフトウェア更新
- データフォルダ
  - ピクチャー
  - 着うた・メロディ
  - S!アプリ
  - ウィジェット
  - ミュージック
  - ムービー
  - 生活アプリ
  - ブック
  - デコレメールテンプレート
  - Flash®
  - その他ファイル
  - メモリ容量確認
- ウィジェット
  - ウィジェットストア
  - ウィジェット一覧
  - 設定
- TV
  - TV視聴
  - 番組表
  - TVリンク
  - TVプレイヤー
  - TVイメージ
  - 録画／視聴予約
  - 設定
- 電話機能
  - 電話帳
  - 新規登録
  - 通話履歴
  - 簡易留守録再生
  - 留守番電話再生
  - オーナー情報
  - S!電話帳バックアップ
  - メールグループ
  - お気に入り
  - 設定
  - メモリ容量確認
- 設定
  - 音・バイブ設定
  - ディスプレイ設定
  - 一般設定
  - タッチパネル設定
  - セキュリティ設定
  - 通話設定
  - マナーモード設定
  - 外部接続
  - ネットワーク設定
  - メモリ設定
  - メモリカード保存・読込み

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷[1]を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷[1]を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷[2]を負う可能性が想定される場合および物的損害[3]のみの発生が想定される」内容です。

1 重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど(体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど)・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、充電器(オプション品)、メモリカード(オプション品)の取り扱いについて(共通)

⚠危険

本機に使用する電池パック・充電器(オプション品)は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。 指示

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。 分解禁止

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。 水濡れ禁止

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で充電・使用・放置しないでください。 禁止

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。 禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。 禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。 指示

本機の熱でガスに引火する恐れがあります。

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。 指示

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。 指示

1 コンセントやシガーライターソケットから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2 本機の電源を切ってください。
3 やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子、外部メモリーカードホルダに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。 禁止

ショートによる火災や故障などの原因となります。

注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 禁止

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 指示

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。 指示

けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。 禁止

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。 禁止

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。 禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。 禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。 指示

失明などの原因となります。

警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。 指示

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 指示

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。 指示

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。 禁止

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。 指示

交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。 禁止

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例
　補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。 指示

機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。 指示

心臓に影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。 指示

落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。 禁止

目に影響を与える可能性があります。

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。 禁止

視力低下などの傷害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。 禁止

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。 指示

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
表面外装周囲	PC + GF20% / SPRAY
裏面外装	PC / SPRAY
通話キー／クリアキー／終話キー部分	PC SHEET / HARD COATING
サイドキー部分	PC + ポリウレタン / 蒸着
電池カバー	PC / SPRAY
スタンド	SUS(MIM) / SPRAY

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。 禁止

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。 禁止

本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。 指示

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。 禁止

難聴になる可能性があります。

デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。 指示

視力低下につながる可能性があります。

イヤホンマイクを使用するときは音量に気をつけてください。 指示

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

充電器(オプション品)の取り扱いについて

警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。 禁止

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。 禁止

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

急速充電器：
AC100V ～ 240V（家庭用 AC コンセント専用）

シガーライター充電器（オプション品）：
DC12V・24V（マイナスアース車専用）

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。 電源プラグを抜く

感電・火災・故障の原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。 指示

指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってコンセントやシガーライターソケットからプラグを抜いてください。 電源プラグを抜く

感電・発煙・火災の原因となります。

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。 指示

火災の原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。 禁止

火災などの原因となります。

充電器をコンセントに差し込むときは、充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 指示

感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。 濡れ手禁止

感電や故障などの原因となります。

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。 禁止

感電などの原因となります。

注意

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。 電源プラグを抜く

感電などの原因となります。

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。 指示

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。 指示

けがや故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年３月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。 指示

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。 指示

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。 指示

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定(アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。 指示

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機またはメモリカードに登録したデータ(電話帳、画像、サウンドなど)が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、まわりの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。

  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、電源をお切りください。運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
  機内で携帯電話が使用できる場合は航空会社の指示に従い適切にご利用ください。

機能制限について

- 機種変更または解約した場合、本機では次の機能が利用できなくなります。
  - カメラ
  - メディアプレイヤー
  - テレビ　など
- 本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は5 ～ 40℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪の日など、湿気の多い場所でご使用になるときは、水に濡らさないように十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- ステレオヘッドフォンの中には開放型のものがあり、音が外に漏れることがあります。周囲の人の迷惑にならないようにご注意ください。

- **本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。**
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水で濡らす原因となります。
  - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因になる場合があります。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
  - 本機をズボンやスカートの前、または後ろのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり座席や椅子などに座らないでください。特に、厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - 荷物の詰まった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の充電端子／外部接続端子に指定品以外の商品は取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機を傷めることがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。データの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失、変化、破損などの恐れがあります。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。

上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。

本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

登録商標について

- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。

  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

  4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773
  5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073
  5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196
  5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754
  5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
  5,710,784 5,778,338
- TVコール、ナビアプリ、S! GPSナビ、生活アプリ、位置ナビ、S!メール、PCサイトブラウザ、S!速報ニュース、S!アプリ、S!ともだち状況、S!電話帳バックアップ、デコレメール、フィーリングメール、デルモジ、S!情報チャンネル、お天気アイコン、ちかチャット、S-1バトル、コンテンツ得パック、選べるかんたん、ともだちメール、タダデコ、タダコミ、タダゲーム、タダ歌ばんはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- This product contains ACCESS Co., Ltd.'s NetFront Internet browser software.NetFront is a trademark or registered trademark of ACCESS Co., Ltd. in Japan and in other countries.
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.
- Contains Macromedia® Flash® Flash Lite™ technology by Adobe Systems Incorporated.
- Copyright © 1995-2005 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
- Macromedia, Flash, Macromedia Flash, and Macromedia Flash Lite are trademarks or registered trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and other countries.
- この製品では、株式会社アプリックスがJava™アプリケーションの実行速度が速くなるように設計したJBlend™が搭載されています。
- Powered by JBlend™ Technology. JBlend およびJBlendロゴマークは、株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

- Powered by JBlend™, ©1997-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
- JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- 「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- microSD™、microSDHC™はSDアソシエーションの商標です。
- Bluetooth is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.
  The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Samsung Electronics is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Powered by SwiftDecoder™ Copyright ©1996-2007, Omniplanar, Inc. All Rights Reserved.
- Windows、Windows Mediaは 米 国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- BookSurfingは、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社 NTTドコモの登録商標です。

Bluetooth®について

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ラインなどで使用されている構内無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止(電波の発射を停止)してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクモバイルお客様センター
ソフトバンク携帯電話から　157(無料)
※一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先一覧」(➲P.144)を参照してください。

この無線機器は、2.4 GHz帯を使用します。変調方法としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は1.5～5m以下です。
与干渉距離は、周囲の環境により変化します。
Bluetooth QD ID: B015754

携帯電話の比吸収率(SAR)について

本機940SCの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明(技術基準適合証明)を受ける必要があります。

この携帯電話機940SCも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは 0.276 W/kgです。

この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SARポリシー」について

* ボディ(身体)SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率(SAR)のことです。

** 比吸収率(SAR)：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。当社では、ボディ SARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会(FCC)の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

*** 身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。

http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。

この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は 0.381 W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機「940SC」では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications &Internet Association（CTIA）のホームページ（英文のみ）

http://www.phonefacts.net

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機940SCは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。

この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.469 W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関のホームページ（英文のみ）

http://www.who.int/emf

※ 身体に装着した場合の測定試験は、FCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

主な仕様

定格および仕様は予告なく変更することがあります。

SoftBank 940SC

項目	仕様
質量	約143g
連続通話時間	音声電話：　約400分（3G） 約440分（GSM）
	TVコール：　約150分
連続待受時間 （ディスプレイ消灯時）	約600時間（3G） 約480時間（GSM）
サイズ（W×H×D）	約57 × 115.9 × 13.50 ㎜
最大出力	0.25W（3G） 2W（GSM） 1W（DCP, PCS）

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や「圏外」表示での待ち受けは電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- ディスプレイの照明がついている状態でのご利用（Yahoo!ケータイの操作など）が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- 待受画面などに動きのある画像を設定した場合、連続通話時間および連続待受時間が著しく短くなることがあります。
- 連続通話時間とは、「静止状態で連続して通話状態を保った場合の計算値」、また連続待受時間とは、「充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態により算出した計算値」です。実際に使う場合は、通話と待ち受けの組み合わせとなるため、通話時間も待受時間も短くなります。連続通話時間ならびに連続待受時間は、使用環境（充電状態、気温など）によって変動することがあります。

電池パック

項目	仕様
電圧	3.7 V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1500 mAh
サイズ（W×H×D）	約64.5 × 44 × 5.0 ㎜ （突起部を含まず）

索引

欧字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな?と思ったら」(➔P.102)をお読みのうえ、もう一度お確かめください。それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付(➔P.144)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

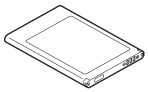
- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消去・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ(電話帳やデータフォルダの内容など)や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引受けできませんので、ご注意ください。

First Step Guide

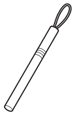
Before Using Handset

Accessories

Battery [SCBAS1]



Stylus with Strap



★ Download PC Studio from SAMSUNG Website (http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/940download.html).

USIM Card Installation

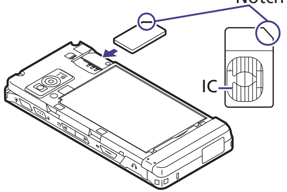
USIM Card must be inserted to use 940SC. Turn 940SC off and remove battery before inserting/removing USIM Card.

To prevent damaging it, avoid touching IC chip when inserting or removing USIM Card.

1 Remove Battery Cover

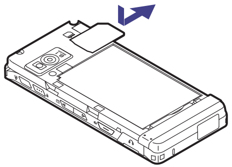
2 Insert USIM Card

Insert USIM Card with IC Chip down as shown in the illustration.



2 Remove USIM Card

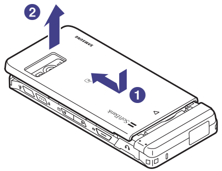
Push in USIM Card until it stops.



Battery Installation

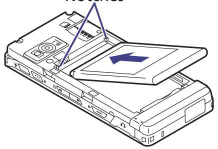
1 Remove Battery Cover

Pressing down, use thumb to slide Battery Cover loose; then remove it completely.



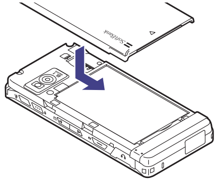
2 Insert Battery

Align battery slots with handset notches to insert battery.



3 Replace Battery Cover

Align Battery Cover tabs with handset slots; pressing down, slide it closed.



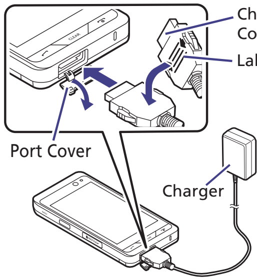
Charging

While charging, battery indicator charges as follows: →→→. flashes when battery is full.

Charging time is approximately 250 minutes.

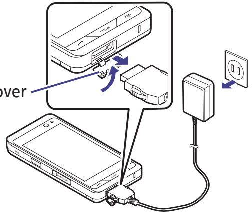
1 Insert Charger Connector

Open Port Cover; with label down, insert Charger Connector into External Device Port.



2 Plug in/Unplug Charger

Plug Charger into an AC 100V outlet. Unplug Charger, then disconnect handset.



USIM PINs

USIM Card features 2 security codes: PIN and PIN2.

Change PIN and PIN2 as required.

PIN

4- to 8-digit security code; prevents unauthorized use.
Set PIN certification to On to require PIN entry at power on.

PIN2

4- to 8-digit security code required for Reset Call Cost or Edit Cost Limit, etc.

Canceling PIN Lock (PUK/PUK2 Code★)

Incorrectly entering PIN or PIN2 three consecutive times activates PIN Lock and limits 940SC function access.
Enter PUK (PIN Unlocking Key) Code to cancel PIN Lock.
For more information, contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

★Entering PUK/PUK2 incorrectly ten consecutive times locks USIM Card and disables 940SC. Write down PUK and PUK2. Unlocking USIM Card requires special service. Contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

Security Codes

Phone Password, Center Access Code and Network Password are required to use 940SC.

Phone Password

4-digit number (9999 by default) required to use or change handset functions. Entered digits appear as *.
If incorrect, error message appears; try again.

Center Access Code

4-digit number specified at subscription; use to subscribe to fee-based information/ access Voice Mail via landlines.

Network Password

4-digit number specified at subscription; use for Call Barring, etc. Entering it incorrectly three consecutive times locks Call Barring settings. To resolve, Network Password and Center Access Code must be changed.
For details, contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

Change Phone Password or Network Password on 940SC.

Manner Mode

USIM Card must be inserted to use 940SC.
Turn 940SC off and remove battery before inserting/removing USIM Card.
940SC offers two manner-related modes (see below).

Manner Mode

Mute handset sounds and activate Vibration for all alerts, tones, and alarms. Use Manner Key to activate or cancel Manner mode.
Press for 1+ seconds

Offline Mode

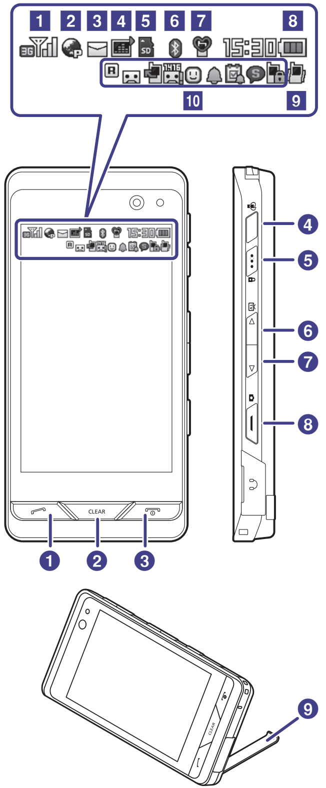
Temporarily suspends all handset transmissions.
Other functions may be used.
Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Call settings* ➡ Under *Offline mode*, *On* or *Off*

Specifications

Weight	143 g*
Continuous Talk Time	3G Voice Call: 400 minutes* GSM Network: 440 minutes* 3G Video Call: 150 minutes*
Continuous Standby Time (Display off)	3G Network: 600 hours* GSM Network: 480 hours*
Charging Time (power off)	AC Charger: 250 minutes*
Dimensions (W x H x D)	57 x 115.9 x 13.50 mm*
Maximum Output	0.25W (3G) 2W (GSM) 1W (DCP, PCS)

*Approximate value

Display Indicators & Key Assignments



Display Indicators	
1	Signal Strength
2	Network Connection Status
3	New Message/Memory Full (S! Mail/SMS)
4	Music/S!Appli/DTV
5	System Information
6	Data Transmission Status
7	Manner Mode
8	Battery Level
9	Alert Tone Volume and Vibration Status
10	Roaming Activated
	Answering Machine Active
	Voice Mail/Call Forwarding Active
	Unheard Answering Machine Message
	Unheard Voicemail
	Unread S! Friend's Status Registration Request
	Unread S! Friend's Status Notification
	Alarm Set
	Schedule
	Schedule with Alarm Set
	Tasks
	Tasks with Alarm Set
	Secret Mode Shown
	Password Lock Active

Key Assignments			
1	Initiate or accept Voice/Video Call	5	Lock/Unlock Touch Panel and keys
2	Return to the previous window	6	Adjust volume / Long press for TV
3	Power on/off or end operations	7	Adjust volume
		8	Capturing Still Image / Long press for Camera
4	Long press for Manner Mode	9	Built-in Stand

Function List

Toolbar Menu

- **Phone**
  - Call log
  - Account details
  - Favorites
  - Dial
  - Phonebook
- **Messaging**
  - Received msg.
  - Create new
  - Retrieve new
  - Drafts
  - Templates
  - Sent msg.
  - Unsent msg.
  - Server mail
  - Create new SMS
  - Settings
  - Memory status
- **Yahoo!***
  - Yahoo! Keitai
  - Menu list
  - Bookmarks
  - Saved pages
  - Web search
  - Enter URL
  - History
  - PC site browser
  - Browser settings

*Tap Menu ➡ Tap Yahoo! to open menu items (table). Tap Yahoo! to access the Yahoo! Keitai main menu.

Main Menu

- **Oekaki**
  - Oekaki anime
  - Oekaki pict
- **Photo Library**
  - Photo album
  - Photo movie
  - Create Flash® slide
- **S! Appli**
  - S! Appli List
  - Osaifu-Keitai
  - Settings
  - Demand history
- **Entertainment**
  - S! Information Channel / Weather
  - S! Quick News
  - Free contents
  - S! Contents Store
  - S! Friend's Status
  - S! Addressbook Back-up
  - Crayon Physics
  - Biorhythm
  - Number Place World
  - Touch Golf Pangya
  - Hidden Catch4
  - Dice
  - Random Ball
- **Camera**
  - Camera
  - Sub camera
  - Video camera
  - Bar code reader
- **Media**
  - Music
  - Movie
  - Streaming
  - MTP synch mode
  - Settings
- **Tools**
  - Life
    - Alarm
    - Calendar
    - Tasks
    - Osaifu-Keitai
    - S! GPS Navi
    - Expense manager
    - World clock
    - Stopwatch
    - Countdown timer
    - Good night timer
  - Convenient
    - Calculator
    - Converter
    - Notepad
    - Infrared
    - Bluetooth
    - Voice recorder
    - Bar code reader
    - File viewer
    - Dictionary
    - Dummy call
    - Software update
- **Data Folder**
  - Pictures
  - Ring songs・tones
  - S! Appli
  - Widget
  - Music
  - Videos
  - Lifestyle-Appli
  - Books
  - Message Templates
  - Flash®
  - Other Documents
  - Memory status
- **Widget**
  - Widget Store
  - Widget list
  - Settings
- **TV**
  - Watch TV
  - Program guide
  - TV links
  - TV player
  - TV image
  - Reservation list
  - Settings
- **Phone func.**
  - Phonebook
  - Create new entry
  - Call log
  - Play answering machine
  - Call voice mail
  - Account details
  - S! Addressbook Back-up
  - Mail group
  - Favorites
  - Settings
  - Memory status
- **Settings**
  - Sound settings
  - Display settings
  - Phone settings
  - Touch panel
  - Security
  - Call settings
  - Manner mode settings
  - Connectivity
  - Network settings
  - Memory settings
  - Backup & Restore

Touch Panel

Use Stylus to tap or swipe 940SC Touch Panel items. Some functions rotate with Display orientation. See below for Touch Panel conventions used in this guide.

- Use bundled Stylus with Touch Panel. Finger use leaves fingerprints; pens may affect Panel sensitivity. Do not apply force to Touch Panel; press gently and carefully.
- Tapping multiple functions simultaneously may cancel operations.
- Touch sensor may not function properly in high humidity or if handset is wet.
- Using protective film, etc. on Touch Panel may inhibit Sensor function.

Tap

Lightly touch target item on Display. Select items to open or execute functions.



- In this guide, some tap operation procedures are abbreviated with arrows.

Hold

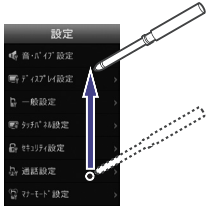
Touch and hold a Display item to activate/execute that item.



- In this guide, this operation appears as "touch and hold."

Slide

Gently slide Stylus across Touch Panel to scroll menus or Internet pages.



- In this guide, this operation appears as "scroll."

Drag & Drop

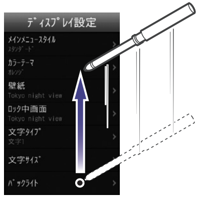
Touch and hold a Display item, move it to target location (drag) and release it (drop).



- In this guide, this operation appears as "drag" or "drop."

Swipe

Place Stylus on Touch Panel and swipe it in the direction you want to move.
Quickly open next/previous window/page.

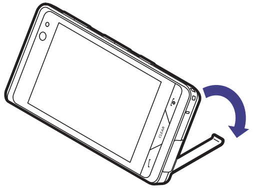


- In this guide, this operation appears as "swipe."

Built-in Stand

Set functions to start automatically when built-in stand is opened (e.g. Digital TV, Photo Album, or Music Player, etc.).

Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Phone settings* ➡ *Auto activation settings* ➡ *Photo movie, Music Player, Movie Player, Sub camera, TV, TV player, Yahoo! Keitai, PC site browser, Off*



Handset Functions

Basic Operations

Handset Power On/Off

■ Power ON

until Display illuminates

> 940SC initiates Network Info retrieval the first time Messaging, Yahoo!, etc. is tapped in Standby.
> Tap *Yes* then follow onscreen instructions.

■ Power Off

until Display goes dark

English Interface

メニュー ➡ *設定* ➡ *一般設定* ➡ *Language* ➡ *English*

Retrieve Network Information

The first time Messaging, Yahoo!, etc. is tapped or a function requiring a network connection is activated, *Perform Network Automatic Provisioning. OK?* appears. Tap *Yes* and follow onscreen instructions.

Setting Clock

Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Phone settings* ➡ *Date & Time* ➡ *Set date & time* ➡ *Date* ➡ Enter year, month and day ➡ *Time* ➡ Enter time (12/24-hour format)

My Number (Account Details)

Tap Phone ➡ *Account details*

· to exit

Calling

Voice Call

for 1+ seconds ➡ Enter a phone number ➡ Confirm the number ➡ /*Call*

· to end the call

Redialing

➡ *Received/Dialed* ➡ Select a record ➡ of the record ➡ *Voice call*

· to end the call

Video Call

for 1+ seconds ➡ Enter a phone number ➡ Tap Video call

· to end the call



1	Incoming Image
2	Outgoing Image
3	Video Call menu icons
4	The other party's name
5	Phone number
6	Call duration
7	Status icon

International Call

Details are available online:
http://mb.softbank.jp/en/global_services/call/

for 1+ seconds ➡ Enter a phone number including area code ➡ *Int. call* ➡ Select a country/Select *Enter Code* and enter Country number ➡ Confirm phone number ➡

· to end the call

Global Roaming

Apply for Global Roaming Service beforehand. For information, see SoftBank Mobile Website:
http://mb.softbank.jp/en/global_services/

> To call a SoftBank handset overseas, enter handset phone number; country code is not required.

Receiving a Call

When 940SC rings/vibrates,

· to end the call

Answering Machine

■ Activating & Canceling

Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Call settings* ➡ *Answering machine* ➡ *On/Off*

· When On, appears in Standby.

■ Playing Messages

Tap Menu ➡ *Phone func.* ➡ *Play answering machine* ➡ Select a message

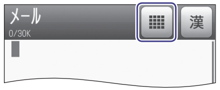
■ Deleting Messages

Tap Menu ➡ *Phone func.* ➡ *Play answering machine* ➡ Tap Delete ➡ Check message to delete ➡ Tap Delete ➡ *Yes*

Text Entry

Changing Input Method

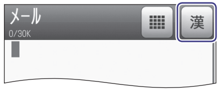
In a text entry window, ➡ Select Input Method



(keypad icon)	Keypad
(handwriting icon)	Handwriting

Changing Text Entry Mode

In a text entry window, ➡ Select entry mode



漢	Kanji / Hiragana
カナ	Double-byte Katakana
ｶﾅ	Single-byte Katakana
Ab	Double-byte Alphanumerics
Ab	Single-byte Alphanumerics
12	Double-byte Numbers
12	Single-byte Numbers
記	Double-byte Symbols
記	Single-byte Symbols
絵	Pictograms
顔	Emoticons
가나	Hangul
ab	Double-byte Alphabet (Lower case)
ab	Single-byte Alphabet (Lower case)

Messaging

S! Mail & SMS

■S! Mail

Exchange messages of 30,000 single-byte or 15,000 double-byte characters (approx.) with S! Mail compatible SoftBank handsets or other devices via E-mail; attach media or other files for multimedia messaging.

■SMS

Exchange up to 70 double-/single-byte characters or 160 single-byte alphanumerics with SMS compatible SoftBank handsets. Use handset phone numbers as mail addresses.

Sending Messages

■S! Mail

Tap Messaging ➡ *Create new* ➡ Recipient field ➡ *Enter address* ➡ Enter mail address ➡ Subject field ➡ Enter subject ➡ Attach field ➡ *Data Folder* ➡ Select a folder ➡ Select a file ➡ Enter Text field ➡ Enter message ➡ Tap Send

■SMS

Tap Messaging ➡ *Create new SMS* ➡ Recipient field ➡ *Enter number* ➡ Enter phone number ➡ Enter Text field ➡ Enter message ➡ Tap Send

Receiving Messages

In Standby, notification appears for new message. Tap notification.

Phone Book

Phone Book Entry Items

■Phone Number

Save five numbers (32 bytes each); USIM Card Phonebook entry limit varies by card.

■E-mail Address

Save five addresses (128 bytes each); USIM Card Phonebook character entry limit varies by card.

Saving to Phone Book

Tap Phone ➡ *Phonebook* ➡ Tap New entry ➡ Name field ➡ Enter a name ➡ Phone number field ➡ Enter number ➡ *Type* ➡ Select an icon ➡ E-mail address field ➡ Enter address ➡ *Type* ➡ Select an icon ➡ Tap Save

Editing Entries

Tap Phone ➡ *Phonebook* ➡ Select Entry ➡ Tap Edit ➡ Editing Entries ➡Tap Save

Dialing via Phone Book

Tap Phone ➡ *Phonebook* ➡ Search an entry ➡

Voicemail

Activating Voice Mail

Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Call settings* ➡ *Optional services* ➡ *Voice mail/Call forwarding* ➡ *Voice mail On* ➡ *Always (0 sec.)* or *No reply (5-30 sec.)*

Playing Massages

When a caller saves a Voicemail message, a notification and appear in Standby.

■When Notification Appears

Tap Notification ➡ beside the log ➡ Follow voice prompts

■When Notification does not Appear

for 1+ seconds ➡ Dial 1416 ➡ ➡ Follow voice prompts

Mobile Camera

Capturing Still Images

for 2+ seconds➡Frame image in Viewfinder ➡ (halfway) ➡ ➡

Recording Video

Tap Menu ➡ *Camera* ➡ *Video camera* ➡ Frame image in Viewfinder ➡ (halfway) ➡ ➡ / ➡ Tap Save

Digital TV

Area Setup

(1+seconds) ➡ Confirmation appears, choose *Yes* ➡ Select a region ➡ Select a province ➡ Select a local area ➡ Tap Next ➡ Enter name

Watching TV

(1+ seconds) ➡ Channel field ➡ Select a channel ➡ To exit TV, ➡ *Yes*

Recording & Playing Programs

In TV window, (1+ seconds) ➡ Recording starts ➡ Tap Save or (1+ seconds) ➡ To end recording

1	Guidance
2	TV Image
3	Subtitle
4	Data Broadcast
5	Volume
6	Signal Strength
7	Station Name/ Program Name
8	Channel



Media Player

Playing Music

Tap Menu ➡ *Media* ➡ *Music* ➡ *All music* ➡ Select an item

■Music Window



■Video Window



Creating Playlists

Tap Menu ➡ *Media* ➡ *Music/Movie* ➡ *Playlists* ➡ Tap Create ➡ Enter Playlist name ➡ Select created Playlist ➡ Tap Add ➡ Check file to add ➡ Tap Add to playlist

Playing Playlist

Tap Menu ➡ *Media* ➡ *Music/Movie* ➡ *Playlists* ➡ Select a Playlist ➡ Select an item

Yahoo! Keitai

Accessing Yahoo! Keitai

Tap Yahoo! ➡ Select an item

Using PC Site Browser

Tap Menu ➡ Tap Yahoo! ➡ *PC site browser* ➡ *Homepage* ➡ *OK* ➡ Select an item

Managing Files

Opening Files

Tap Menu ➡ *Data Folder* ➡ Select a folder ➡ Select a file

Format Memory Card

Tap Menu ➡ *Settings* ➡ *Memory settings* ➡ *Memory card* ➡ *Format* ➡ Enter Phone Password ➡ Tap OK ➡ *Yes*

Software Update

Precaution

Update may fail if battery is low; charge battery beforehand.

Updating Software

Tap Menu ➡ *Tools* ➡ *Convenient* ➡ *Software update* ➡ Tap Yes ➡ Read Terms of Use then *Agree* ➡ PIN Code entry field ➡ Enter PIN Code ➡ Tap OK ➡ Tap OK ➡ *Update now*

General Notes

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.

It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 1.18 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.381 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID : A3LSWD940SC.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 1.19 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide. In this case, the highest tested SAR value is 0.469 W/kg.

As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

Safety Precautions

Use specified battery and Charger (sold separately) only.

Non-specified equipment use may cause battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Do not disassemble, modify or solder handset or related hardware.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Battery may leak, overheat, burst or ignite. Modifying handsets is prohibited by the Radio Law and subject to a penalty.

Do not expose handset or related hardware to liquids.

Do not leave handset or related hardware wet after exposure to water, pet urine, etc., and do not charge wet battery. May cause overheating, electric shock, fire, injury or malfunction. Use them in an appropriate place properly.

Do not charge battery in or expose handset or related hardware to extreme heat (e.g., near fire or sources of heat, in direct sunlight, inside vehicles, etc.).

May cause warping/malfunction; battery may leak, overheat, ignite or burst. Handset or related hardware may become hot to the touch, leading to burn injuries, etc.

Do not force battery/Charger into handset. Check the direction and retry.

Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Customer Service

For SoftBank handset or service information, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

SoftBank Mobile Customer Center
From a SoftBank handset, dial 157 for General Information, or 113 for Customer Assistance, toll free.

SoftBank Mobile Global Call Center
From outside Japan, dial **+81-3-5351-3491.** (Please take care to dial correctly. International charges will apply.)

Call these numbers toll free from landlines.

Subscription Areas	Contact	
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	Free Call 0088-240-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	Free Call 0088-241-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	Free Call 0088-242-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	Free Call 0088-250-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-250-113

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ先までご連絡ください。
番号はお間違いのないようにおかけください。

ソフトバンク携帯電話から

ソフトバンクモバイルお客さまセンター	
総合案内	157（無料）
紛失・故障受付	113（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター	
海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡	+81-3-5351-3491（有料）

一般電話から

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

SoftBank 940SC 使い方ガイド

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（➲P.144）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

2010年　1月　第2版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

機種名：SoftBank 940SC
製造元：Samsung Electronics Co.,Ltd.

SoftBank 940SC Starter Guide 使い方ガイド

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

Printed in Korea
Code No.: GH68-25934A
Japanese. 01/2010. Rev.1.1